

# 白バラよこはま

No.44

平成26年1月発行

編集・発行

横浜市明るい選挙推進協議会  
横浜市中区港町 1-1 ☎045 (671) 3335



▶【神奈川県】参議院選挙街頭啓発「サ・イコット」



◀【戸塚区】市長選挙「サ・イコット」とつか納涼大会にて



▶【金沢区】区民まつりでの啓発



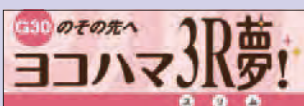
◀【保土ヶ谷区】ほじがや区民まつり

## 目次

推進委員・推進員の心得、三ない宣言	2
各区今年度の事業から	3~20
横浜市今年度の事業から	21~23
リーダー研修会報告	24~25
参議院議員通常選挙の区別投票率、 横浜市長選挙の区別投票率	26
各選挙における投票率	27
選管ホームページ等の紹介	28



横浜市の  
選挙のマスコット  
イコットちゃん



# 明るい選挙推進協議会推進委員・推進員の心得

～活動をしていく上での諸注意・お願い～

明るい選挙推進運動の目的は、選挙が公正に行われ、選挙を私たち国民の意見を確かに政治に反映させるものにし、民主主義の健全な発展を達成することです。

ここでは、明るい選挙推進運動を担う推進委員、推進員の皆様が活動をしていく上で注意すべき事例について紹介します。

明るい選挙推進運動は、選挙を浄化するために始まった一つの政治教育運動です。

したがって、特定の政党、政策、候補者を支持したり、逆にそれらに反対したりする政治活動や選挙運動とははっきり区別されなければなりません。

次のような例はよく聞かれる質問です。

**Q：特定の候補者の選挙運動員をしながら、その選挙の街頭啓発「ザ・イコット」に参加してもよいですか。**

**A：好ましくありません。明るい選挙推進運動は公平な第三者の立場で行う運動です。特定の候補者のための選挙運動をしながら、その選挙時の啓発活動に参加することは差し控えましょう。**

**Q：某候補は、明るい選挙推進運動の趣旨を理解し、これに沿った選挙運動をしている人格者。明るい選挙推進員を続けながら、このような候補者がいることをこの候補者の推薦人になって知らせたいのですが。**

**A：明るい選挙推進員としての活動は、公正かつ不偏不党でなければなりません。どんなに高潔な方であっても特定の候補者の推薦人になることは避けましょう。**

今後、これまでの取組に加え、新たに次の活動についても、積極的に実施していただくようお願いします。

- 投票立会人や開票事務への従事
- 自治会・町内会における投票制度に関する広報、アドバイス

これらの活動に役立てていただくため、本年3月以降に「ハンドブック」を皆様に配付する予定です。

- 町内会などの集会への飲食代や品物の差し入れ
- お祭りへの寄附や差し入れ



●お中元やお歳暮など  
ちょっとしたおみやげ



●「贈らない」「求めない」  
「受けとらない」の三ない運動

## 政治家の寄附は禁止 有権者の寄附要求も禁止

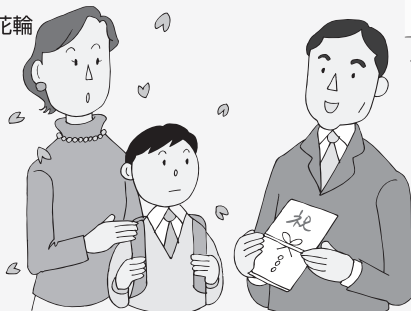
政治家が選挙区内にあるものに対して、ここに紹介されたようなことをすると処罰されます。



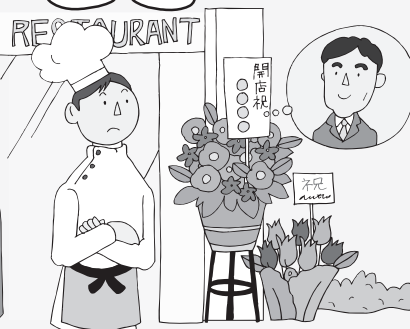
- 秘書などが代理で出席するお葬式の香典や花輪



●地域の運動会や  
スポーツ大会への差し入れ



●出産、入学、卒業、就職などの祝い金や品物



●開店祝いなどの花輪や祝い金



# 鶴見区

今年度は、今夏の参院選と市長選に向けて、7月に推進員地区交流会を実施し、地区の推進員同士で効果的な啓発について意見交換を行いました。これをもとに、各地区で延べ82箇所、延べ734名による街頭啓発を実施し、区内全域で投票の呼びかけを行いました。

また、夏休み期間を利用して区内2校の小学校でポスターコンクールを実施し、募集や展示等の活動を通して御家族を含めて選挙に対する意識の向上を図り、鶴見駅東西自由通路で優秀作品の展示を行いました。

10月には、鶴見区の3大区民祭りの1つである「つるみ臨海フェスティバル」で、啓発文を載せた台紙で似顔絵を作成する似顔絵ブースを出展しました。多くの親子連れで大盛況となる中、選挙に関するアンケートの実施やフェスティバル会場内での啓発物品の配布等の啓発活動を実施しました。

さらに、鶴見大学の大学祭である「紫雲祭」にも参加し、紫雲祭実行委員会と連携してオリジナル啓発物品の作成・配布、ポスターコンテストでの投票・開票を実施しました。本物の投票器材が大変好評で、若年層に向けた啓発の場とすることができました。

その他、機関紙「イコットNEWS」の発行、区内の小中学校への投票器材の貸出など、様々な活動を行いました。今後も引き続き、積極的な啓発活動に取り組んでいきます。

▼ つるみ臨海フェスティバル



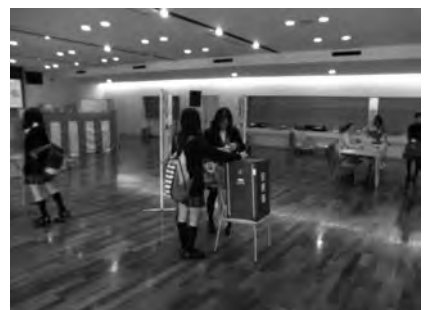
▲ 街頭啓発「ザ・イコット」

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年5月	推進委員総会	平成24年度の事業報告を行うとともに、平成25年度の事業計画を審議した。
7月	推進員地区交流会	各地区において、推進員同士の交流会を開催し、効果的な啓発活動などについて話し合うことにより、推進員としての意識の高揚、地区内推進員間のコミュニケーションの活性化を図った。
8月	鶴見川花火大会	鶴見川花火大会に協賛し、プログラムに啓発文を掲載することにより、明るい選挙推進協議会のPRを行った。
7月～10月	ポスターコンクール	鶴見区内の2校の小学校において、夏休みを利用して選挙に関するポスターコンクールを実施し、募集や展示等の活動を通じて選挙に対する意識の向上を図った。
10月	つるみ臨海フェスティバル	「つるみ臨海フェスティバル」にブースを出展し、似顔絵コーナーを開催。似顔絵台紙に選挙の啓発文を掲載するとともに、会場内で啓発物品の配布を行い、明るい選挙推進協議会のPR及び選挙啓発を図った。
10月	鶴見大学「紫雲祭」	若年層に対する啓発の強化を目的として鶴見大学の大学祭である「紫雲祭」に参加。パンフレットに啓発文を掲載するとともに、紫雲祭実行委員会と連携して、投票器材を利用したポスターコンテストを実施し、啓発活動を行った。
11月	中学校生徒音楽会	区内の中学生が参加する音楽会の会場にて、明るい選挙推進協議会のPRを行うとともに、選挙啓発文を掲載したプログラムを配布し、将来の有権者への動機づけを図った。
平成26年2月	せんきょフォーラム	選挙啓発と学習機会の提供を目的として、区内中学校にて出前講座を開催する。模擬投票を実施し、将来の有権者への動機づけを図る。
随時	イコットNEWS発行	協議会の機関紙として、実施事業の広報や選挙結果の報告を中心に掲載、発行する。
	投票器材の貸出	区内の小・中学校に投票器材を貸出し、将来の有権者への動機づけを図る。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」(選管共催)	各地区の推進員が作成した計画を元に、駅前、スーパー前、商店街など、延べ43箇所379名の明るい選挙推進協議会関係者で街頭啓発を実施し、鶴見区オリジナル啓発物品として、夏用冷感物品を作製し、ポケットティッシュと一緒に配布した。
	市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」(選管共催)
	コンビニATM広告掲載(選管事業)	若年層をターゲットに、区内コンビニエンスストアに設置されているATMにおいて、期日周知及び投票参加広告を掲載した。
	鶴見川花火大会(選管事業)	鶴見川サマーフェスティバル(鶴見川花火大会)において、選挙期日などを会場にアナウンス、また、各種イベントが行われYOUテレビで放映されるステージ上に特大の啓発ポスターを掲示し選挙啓発を行った。
	鶴見駅東西自由通路での啓発	JR鶴見駅東西自由通路の広報スペースにイコットJR.のぬいぐるみとポスター等を掲出した。



◀ 鶴見大学「紫雲祭」ポスターコンテスト

# 神奈川県

本年度、神奈川県区民選挙推進協議会では、若年層啓発事業と、区民啓発事業を柱に活動を行っています。

若年層啓発事業としては、11月2日に「神奈川大学の学園祭」に参加し、啓発物品の配布、「イコットちゃん」の着ぐるみによる選挙のPR及び記念撮影、啓発DVDの放映等を行いました。11月3日に神奈川中学校で実施した「職業体験授業」では、参加者に対し模擬投票と開票を実際に体験してもらいました。「せんきょフォーラム」では、12月5日に菅田中学校において生徒会役員選挙を題材とし、12月19日の青木小学校、1月27日の斎藤小学校では6年生の最後の給食に出されるデザートを題材とし、各候補者による演説や、実際の選挙で使用している器材を用いて投票・開票を本番さながらに体験してもらいました。また、区内小中高等学校を対象に「学級委員選挙の手引き」、「生徒会役員選挙の手引き」の送付や選挙器材の貸出も行っています。

区民啓発事業としては、5月に「かながわ湊フェスタ」、6月に「横浜FCかながわ区民DAY」へ参加し、「イコットちゃん」の着ぐるみによる選挙のPRを行いました。10月には「神奈川県民まつり」へ参加し、来場者へ似顔絵の贈呈、パネルの展示、啓発物品の配布等を行いました。

今後は、平成26年3月に神奈川県区民選挙通信を発行する予定です。

▼ 参議院選挙 街頭啓発「ザ・イコット」



▲ 神奈川中学校 職業体験授業

## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年5月	かながわ湊フェスタへの参加	啓発物品の配布、横浜市マスコットキャラクターの模擬投票、「イコットちゃん」の着ぐるみを用いて選挙のPR及び記念撮影を行いました。
6月	横浜FCかながわ区民DAYへの参加	「イコットちゃん」の着ぐるみを用いて選挙のPRを行いました。
10月	神奈川県民まつりに参加	参加者へ似顔絵の贈呈、パネルの展示、啓発物品の配布を行いました。
11月	神奈川大学の学園祭に参加	啓発物品の配布、啓発DVDの放映、「イコットちゃん」の着ぐるみを用いて選挙のPR及び記念撮影を行いました。
12月	神奈川中学主催「職業体験授業」に参加	模擬投票・開票の体験授業を行いました。
	菅田中学校でせんきょフォーラム(第1回)を開催	生徒会役員選挙を題材とし、各候補者が演説を行うことや、実際の選挙で使用している器材を用いて投票・開票を本番さながらに行いました。
6～12月	青木小学校でせんきょフォーラム(第2回)を開催	6年生の最後の給食に出されるデザートを題材とし、各候補者(先生)が演説を行うことや、実際の選挙で使用している器材を用いて投票・開票を本番さながらに行いました。
	投票器材の貸出し	区内小中高等学校へ選挙器材の貸出を行っています。あわせて、「学級委員選挙の手引き」や「生徒会役員選挙の手引き」を送付しました。
平成26年1月	斎藤小学校でせんきょフォーラム(第3回)を開催	6年生の最後の給食に出されるデザートを題材とし、各候補者が演説を行うことや、実際の選挙で使用している器材を用いて投票・開票を本番さながらに行いました。
3月	神奈川県区民選挙通信の発行	協議会の活動等に関するお知らせを発行する予定です。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	東神奈川イオン前、六角橋商店街において、啓発物品を配布し、投票参加を呼びかけました。
	電光掲示板による啓発	庁内の電光掲示板を利用して、期日前投票と投票日の周知を行いました。
	テレビのデータ放送による啓発	YOUテレビのデータ放送において、期日前投票と投票日の周知を行いました。
	区役所内啓発	庁舎に啓発懸垂幕を設置しました。各職場窓口で啓発物品を配布しました。
市長選挙	自治会町内会を經由した啓発	各自治会町内会の掲示板に啓発ポスターを掲示しました。
	選挙にイコットキャンペーン	横浜FCと連携し、ホームゲームにおいて選挙啓発を行いました。
	街頭啓発「ザ・イコット」	東神奈川イオン周辺、大口通商店街、六角橋商店街において、啓発物品を配布し、投票参加を呼びかけました。
	テレビCMの製作・放送	選挙啓発CMを製作し、YOUテレビにおいて放送しました。
	コンビニのレジ画面を利用した選挙情報の掲載	区内の「ローソン」21店舗のレジ画面に、期日前投票と投票日を掲載しました。
	低投票率地区への啓発	区内における投票率の低い地域に、啓発チラシを配布しました。
	商店街啓発	六角橋商店街、大口通商店街において、啓発物品を配布し、投票参加を呼びかけました。
	区内で実施するイベント啓発	区内で開催されるイベントにおいて、啓発チラシや啓発物品を配布しました。 ①少年少女ソフトボール大会②健康づくりキャンペーン③中学校生徒音楽会
タウンニュースに記事掲載	タウンニュースに選挙PRの記事を掲載しました。(計2回)	
低投票地区啓発	①夏祭りや、啓発チラシや啓発物品を配布しました。 ②保育園、幼稚園へ啓発チラシや啓発物品を配布しました。 ③バス停付近にポスターを掲示しました。 ④郵便局、コンビニ、地区センター等へポスターの掲示、啓発チラシや啓発物品を配布しました。 ⑤庁用車を活用し、巡回しながらの選挙PR放送を行いました。	



西 区

西区では、明るくきれいな選挙の実現と、より一層の投票参加を推進するために、各種啓発事業を行っています。特に今年度は、7月の参議院議員通常選挙、8月の横浜市長選挙にあわせて積極的な啓発活動を実施しました。

区内の様々な地区で街頭啓発を行い、多くの推進員が活躍しました。市長選時には、選挙期日等をラッピングした小型の電気自動車を走らせたり、西区独自で作成したウェットティッシュをイベント等で配布し、有権者の投票参加を呼びかけました。

常時啓発活動として、11月に西区明るい選挙推進大会を開催しました。政治学者・日本大学法学部教授である岩井奉信氏を講師に招き、「現代日本政治と政局のゆくえ」をテーマに講演会を行いました。今後の政治のゆくえを分かりやすく伝えてもらったことで、推進員の政治への関心が高まり、選挙の重要性を再確認しました。

また、区民まつりでは、西区明るい選挙推進協議会としてブースを出展し、まつりのステージイベントに参加した着ぐるみ13体のうち、人気キャラクター1体を選ぶ選挙を実施しました。未来の有権者である子ども達に実際の投票箱、記載台を使用した模擬投票を通じて将来の投票を呼びかけました。617人の人に投票してもらい、有意義な催しとなりました。

このほか、3月には「せんきょフォーラム」を市立西中学校で実施する予定です。未来の有権者である中学生に模擬投票を通じて選挙への関心を高め、選挙の大切さを伝えていきます。

▼ 市長選街頭啓発「ザ・イコット」



▲ みなとみらい大盆踊り

●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成 25 年 4 月	みなとみらい 21 さくらフェスタ 2013	選挙マスコットであるイコット Jr. がさくらパレードに参加し、選挙の PR を行った。
5 月	定例会	前年度の事業実績、決算の報告、及び当該年度の事業計画案、予算案の審議を行った。また、今年度は、推進委員、推進員の改選期にあたり、新たに委嘱を行った。
11 月	西区民まつり	ステージイベント「キャラクター（着ぐるみ）大集合！」に選挙マスコットであるイコット Jr. が参加し、選挙の PR を行った。 また、西区明るい選挙推進協議会として、ブースを出展し、「キャラクター選挙」を行った。模擬投票を通じ、選挙への関心を高めた。
11 月	西区明るい選挙推進大会	推進委員、推進員の意識高揚並びに連携を深めることを目的に開催した。また、講師による講演を行い、選挙への参加意識の向上を図った。 場 所：西公会堂
平成 26 年 3 月	せんきょフォーラム	将来の有権者となる中学生に対し、模擬選挙を通じて、一人の有権者として選挙の意義を認識し、投票に対する意識を高めてもらうことをねらいとして開催する。 場 所：市立西中学校
年間	啓発物品の作成・配布	啓発物品を作成し、区民まつり等で配布する。
	学校での生徒会選挙等での実践啓発	中学校生徒会選挙に際して、投票器材を貸し出す。
	明推協だよりの発行	推進委員、推進員の機関紙を発行する。年 2 回（10 月、3 月）

●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	西区内の各地区において、投票参加を呼びかけ、啓発物品（ポケットティッシュ）を配布した。参加者：68 人
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	西区内の各地区において、投票参加を呼びかけ、啓発物品（ポケットティッシュ、ウェットティッシュ）を配布した。参加者：71 人
	ラッピング電気自動車「ラッピン！」による啓発（選管事業）	市長選の選挙期日等をラッピングした小型の電気自動車 3 台が区内を、市長選周知のため走行した。また、区内のいくつかのスポットで停車、撮影会等を行った。
	市長選挙啓発用ウェットティッシュの作成（選管事業）	市長選の選挙期日等を載せたウェットティッシュを西区独自で作成し、区内の各種イベント等で配布した。
	にしく打ち水大作戦（選管共催）	7 月 30 日に開催された、にしく打ち水大作戦に、イコット Jr. が登場し、市長選挙の周知及び啓発を行った。 場 所：横浜駅西口
	市選管イベントとの連携（日本赤十字社との連携企画）（選管事業）	8 月 16 日に市選管が日本赤十字社（献血センター）と連携し、行ったイベント会場に、「ラッピング電気自動車」を参加させ、連携して PR を行った。 場 所：横浜駅西口ジョイナス前
	みなとみらい大盆踊り（選管共催）	8 月 17 日に開催された盆踊り大会に、イコット Jr. が登場し、選挙啓発を行った。また、来場者に啓発物品を配布した。 場 所：みなとみらい臨港パーク
	子育て世代等への啓発（選管共催）	子育て支援者による育児相談会の会場で、参加者に選挙啓発ティッシュを配布し、選挙期日の周知を図った。また、西区地域子育て支援拠点や保育園に啓発ティッシュを配布した。
	ケーブルテレビによる啓発（選管事業）	ケーブルシティ横浜の MM コミュニティチャンネル「みなとみらいトゥデイ」番組内のコーナーで約 1 分間の選挙啓発番組を作成した。番組は YOU テレビなどのほか、みなとみらいウイーンモールのモニター等で放送された。 放送期間：8 月 7 日～8 月 20 日
	広報よこはま西区版による啓発（選管事業）	広報よこはま西区版（8 月号）に期日前投票の日時・場所等を中心に掲載し、PR を行った。

# 中 区

中区明るい選挙推進協議会では、今年度も様々な常時啓発事業を実施し、投票率の向上を目指しました。

春から秋にかけては「tvk 秋じゃないけど収穫祭」や中区民祭り「ハローよこはま」といった大規模なイベントに参加することで幅広い世代の方に選挙に触れてもらうことが出来ました。

また、小中学生に選挙の大切さを知ってもらうために行っている「中区明るい選挙推進作文コンクール」を今年も実施しました。このコンクールは、今回で33回目を迎えますが、これまでで最高となる970作品の応募がありました。12月には中区役所で表彰式を行い、入賞作品をウェブサイト等で発表しています。

この他にも小中学校への投票器材の貸出しや高校文化祭への参加など、将来の有権者である若年層への働きかけを重視した啓発事業を実施しています。

▶ 中区市長選独自啓発物品



## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年5月	tvk 秋じゃないけど収穫祭	日本大通りで開催された「tvk 秋じゃないけど収穫祭」に参加し、クイズ形式の模擬投票を行い、724人の方に投票していただきました。
9月	高校文化祭への参加	横浜市立みなと総合高等学校の文化祭に参加し、模擬投票を行いました。模擬投票の参加者には、明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすくん」との写真を撮影し、プレゼントしました。
10月	中区民祭り (ハローよこはま)	横浜公園・日本大通りで開催された中区民祭り「ハローよこはま2013」に参加し、マスコットキャラクターの人気投票を行いました。人気投票には13体のマスコットが参加し、1,200人の方に投票していただきました。
平成26年3月(予定)	せんぎょフォーラム	区内の学校へ出向いて選挙に関する講演を行います。
通年	中区明るい選挙 推進作文コンクール	区内在住・在学の小中学生を対象に、選挙等をテーマとした作文コンクールを実施しました。12月には入賞者に対して、中区役所にて表彰式を行いました。 応募作品数：970作品
通年	明推協通信「イコ ットニュース」発行	推進員への情報提供と選挙啓発意識向上を目的とした機関紙を発行しています。(年3回)
年間	投票器材の貸出し	区内の企業・学校等へ実際の選挙で使用している投票器材の貸出しを行っています。

▼ ハローよこはま



▼ 市長選街頭啓発



## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	区内の人通りが多い地域で推進員が主体となり、啓発用のポケットティッシュを配布しながら選挙期日の周知と投票参加の呼びかけをしました。 ・本牧地区、伊勢佐木地区(各1回)
	啓発チラシの配付	投票率向上を図るため、重点地域に啓発チラシを配付しました。
市長選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	区内の人通りが多い地域で推進員が主体となり、啓発用のポケットティッシュと市長選用に作成したうちわやクールタオルを配布しながら選挙期日の周知と投票参加の呼びかけをしました。 ・本牧地区、伊勢佐木地区(各1回)
	タウンニュースに 広告掲載	タウンニュース(中区・西区版)に選挙PRの広告を掲載しました。
	啓発用品の作成	選挙啓発の文言を載せたうちわとクールタオルを中区独自で作成し、街頭啓発や横浜公園での啓発活動にて配布しました。



# 南区

南区明るい選挙推進協議会は、南区選挙管理委員会と連携し、「きれいな選挙」「積極的な投票参加」の実現を目指し、啓発活動を行っています。

7月には、南区の夏の風物詩である「南まつり」において、選挙ブースを出展し、選挙クイズを実施するとともに、市長選の啓発を行いました。

また、「南区文化祭」、「ボイス・オブ・ユース(青年の主張)」や、南区の春の一大イベントである「桜まつり」にも協賛し、パンフレットやポスターなどに啓発標語などを掲載し、小学生から有権者の方まで幅広く呼びかけを行っています。

11月に実施したせんきょフォーラムでは、高校生を対象に啓発講演会を行いました。

さらに、中学校の生徒会選挙が実施される際に、選挙器材の貸し出しを行い、より選挙の雰囲気が出るよう体験してもらいました。

12月には、南区明るい選挙推進協議会のマスコットキャラクターの「まねっきー」と啓発標語が掲載されたポケットカレンダーを作成、配布しました。

1月には、親子映画会を開催し、若い有権者と将来の有権者に選挙啓発活動を行いました。

3月には、推進員の皆さんが一堂に集い、南区明るい選挙推進大会を実施する予定です。

▼ 市長選「ザ・イコット」イトーヨーカドー別所店にて



▲ 南まつりの様子

## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年 6月、10月、 3月	明推協だより	明推協の事業内容や活動報告を機関誌にまとめ、推進委員及び推進員に年3回発行。
7月	南まつり	選挙ブースを出展、選挙クイズを実施し、解答者に啓発物品を贈呈。
10月、11月	南区文化祭、ボイス・オブ・ユース	南区恒例の文化行事に協賛し、配布物に啓発標語などを掲載。
11月	せんきょフォーラム	高校生を対象として、講演会を実施。
12月	“まねっきー” クリーン選挙PR 事業	当協議会のマスコット“まねっきー”と啓発標語の入ったポケットカレンダーを作成し、広く区民にきれいな選挙と積極的な投票参加を呼びかける。
平成26年 1月	明るい選挙映画会	若年層を対象とした啓発を目的に、親子映画会を開催、今年度は、人気アニメ映画「モンスターズ・ユニバーシティ」と「選挙啓発アニメDVD」を上映。アンケートの記入、投函に実際の選挙器材を使用。
3月	明るい選挙推進大会	明るい選挙の実現のため、推進委員・推進員が一堂に会し、大会および研修講演を実施予定。
3月	桜まつり	周知用チラシやポスターなどに啓発標語等を掲載し、協議会の名前と啓発標語が入った“ぼんぼり”を会場の大岡川沿いなどに掲げる予定。
年間	選挙器材貸出	未来の有権者の選挙への関心を高めるため、生徒会選挙等へ選挙器材を貸し出している。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	例年の2つの商店街に加え、イトーヨーカドー別所店で初めて開催した。啓発用ポケットティッシュを配布した。 実施日：平成25年7月15日 午前10時から午後4時まで 場所：イトーヨーカドー別所店・横浜橋通商店街・弘明寺商店街 参加者：約60名
	子育て中の親への啓発（選管事業）	市長選挙啓発用に作成したクリアファイルとチラシを乳幼児健診のために区役所を訪れた親と区内の公立保育園の園児の親に配布した。
市長選挙	街頭啓発 「ザ・イコット」	参院選同様、真夏の商店街等での啓発活動。啓発用ポケットティッシュを配布した。 実施日：平成25年8月18日 午前10時から午後4時まで 場所：イトーヨーカドー別所店・横浜橋通商店街・弘明寺商店街 参加者：約50名
	タウンニュース広告掲載（選管事業）	タウンニュース南区版に市長選挙の投票日と期日前投票の情報を周知する広告を掲載した。
	南まつりでの啓発（選管事業）	南まつりの来場者に市長選挙啓発用に作成したポケットティッシュとクリアファイルを配布し投票参加を呼びかけた。

# 港 南 区

今年度は、推進員の改選の年であったため、6月の推進大会では、委嘱式とともに研修会を行い、ニュースなどで開票結果が出る前に流れる当選確実の意味など、「メディアから見た選挙」について、学びました。

9月と11月には、高校生に選挙や政治に対する興味を深めてもらうため、区内3つの高校の文化祭にブースを出展し、インターネット選挙に関するパネル展示や、実際の選挙でも使用する記載台や投票箱を用いたクイズを行いました。各校とも用意した400個の物品が、驚くほど早く無くなり、大好評でした。

11月の「こうなん子どもゆめワールド」では、投票日や投票のご案内などについて説明したパネルを見ながら、クイズに答えるブースを出展しました。子どもさんだけでなく、親子やお孫さんと一緒の方など多くの人がクイズに挑戦し、1,100人分の物品がすぐに無くなり、今年も大盛況でした。

1月から2月は、小学6年生が最後の給食のデザートを、本番さながらの選挙によって決める「デザート選挙」を行っています。昨年度に引き続き開催する学校もあり、各学校からは好評をいただいています。来年度までに、区内にある全21校での開催を目指しています。

2月には、投票率が低い子育て世代を対象に、子どもと一緒に参加できる映画会を開催します。クイズやデザート選挙のビデオを通して、親子で気軽に選挙について、考えてもらいます。

推進委員・推進員の皆様と共に、今後も更なる内容の充実を目指して活動してまいります。

▼ こうなん子どもゆめワールドにおける選挙啓発ブースの出展の様子



▲ 高校文化祭における選挙啓発ブースの出展の様子

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年5月	明るい選挙推進協議会委員会	・25年度役員を選任 ・24年度事業報告及び決算、監査報告 ・25年度事業計画及び予算の審議
6月	横浜市港南区明るい選挙推進大会・研修会	第1部は25・26年度の推進員の委嘱式、今年度の事業計画の報告及び推進員を対象に決議文採択を行い、参議院議員通常選挙と横浜市長選挙に向けて、一致団結を図った。 第2部では、外部講師を招いて、研修会を開催した。 場所：区役所別棟201・202号室 講演テーマ：メディアから見た選挙 講師：壺阪 敏秀 報道部長 (株式会社テレビ神奈川)
9・11月	高校文化祭における選挙啓発ブースの出展	将来の有権者となる高校生に選挙や政治に関する関心を高めてもらうため、区内の高校文化祭にブースの出展を行った。不在者投票制度やインターネット選挙など、高校生に身近な内容のパネルを新たに作製し、展示した。 実施高校：横浜市立南高等学校 神奈川県立横浜南陵高等学校 神奈川県立永谷高等学校
11月	こうなん子どもゆめワールドにおける選挙啓発ブースの出展	多くの区民が参加する「こうなん子どもゆめワールド」でブースの出展を行った。子ども向けに、投票日や投票のご案内を説明したパネルを用意し、選挙について考えられる〇×クイズを実施した。 場所：港南ふれあい公園
平成26年1月・2月	せんきょフォーラム(デザート選挙)	将来の有権者である小学校6年生に、選挙を身近に感じてもらうため、実際の投票箱等を使用し、小学校生活最後のデザートを選挙によって決定する体験学習を行っている。 実施小学校：横浜市立下永谷小学校 横浜市立野庭すずかけ小学校 横浜市立永谷小学校 横浜市立立野南小学校 実施予定小学校：横浜市立永野小学校 横浜市立吉原小学校 横浜市立芹が谷小学校 横浜市立日限山小学校 横浜市立相武山小学校 横浜市立上大岡小学校
2月	明るい選挙映画上映会	投票率が低い子育て世代に、子どもと一緒に参加できる映画会を開催し、生活に身近な選挙について考えてもらうパネルやデザート選挙DVDの上映を通じて、啓発を行う。

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
通年	明推協だよりの発行	推進委員及び推進員への情報提供を目的に、機関紙「港南区明推協だより」を年間3回程度発行している。
	啓発物品の作製	選挙参加を呼び掛ける啓発物品を作製し、各種イベント等で配布している。
	選挙器材貸出	区内各学校へ生徒会選挙用に選挙器材の貸出を実施している。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	物品設置による啓発(選管事業)	幅広い年齢層が利用する区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどに啓発物品のポケットティッシュを設置し、投票を呼びかける啓発活動を行った。
	広報紙による選挙情報の掲載(選管事業)	広報よこはま・港南区版に、期日前投票と投票日に関する情報を掲載し、周知を図った。
市長選挙	電光掲示板での選挙情報の掲出(選管事業)	区役所内にある電光掲示板を利用して、期日前投票と投票日の周知を行った。
	区内イベントでの物品の配布(選管事業)	区内で行われたキャンペーンや夏祭りなどのイベントで、ミニタオルとクリアファイルを配布し、投票を呼びかけた。
	物品設置による啓発(選管事業)	幅広い年齢層が利用する区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザなどに啓発物品のポケットティッシュを設置し、投票を呼びかける啓発活動を行った。
	広報紙による選挙情報の掲載(選管事業)	広報よこはま・港南区版や、タウンニュースに、期日前投票と投票日に関する情報を掲載し、周知を図った。
	ATM広告の表示(選管事業)	投票率が低い若年層をターゲットに、区内のコンビニエンスストアに設置されているATM24台を利用して、期日前投票と投票日の周知を行った。
	独身寮啓発事業(選管事業)	投票率が低い20代、30代に対して、投票日の周知を図るため、区内の独身寮を対象に、啓発ポスターの掲出とミニタオルの配布を行った。



## 保土ヶ谷区

こんにちは！東海道4番目の宿場がある、保土ヶ谷区の明るい選挙推進協議会では、『不正のない明るい選挙の実現』と『投票参加の向上』を目指し、啓発活動を行っております。

今年度の常時啓発事業は、平成25年5月に区内で行われた「ほどがや花フェスタ」で幕を開け、花飾りでおめかししたイコット Jr. が選挙クイズ付ポケットティッシュを配布しました。

6月、保土ヶ谷区役所本館にて開催された親子健康まつり（他課主催）で若い保護者に目前に迫った参議院選挙、横浜市長選挙の啓発を行い、投票への意欲を高めてもらいました。

10月、ほどがや区民まつりではアンケートコーナーを設け、イコット Jr. やめいすいくん等から一番好きなマスコットキャラクターを答えてもらい、アンケート用紙は投票箱に投函してもらいました。一番票を集めたのは、めいすいくんでした。

11月、「ほどがやバンドバトル」を保土ヶ谷公会堂で、青少年指導員協議会と共催しました。区内高校からバンドを募り、本物の投票箱や記載台を使って順位を決める模擬投票を行いました。

平成26年1月には「デザート選挙で小学校生活最後の給食に思い出を！」をテーマに、区内の小学校の6年生を対象に面白くわかりやすい形で選挙を体験してもらいます。

▼【市長選】横浜国大生による選挙啓発



▲【常時啓発】ほどがや区民まつり

### ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年5月	ほどがや花フェスタ来場者への選挙啓発	ほどがや花フェスタの来場者に選挙クイズ付ポケットティッシュを配布しました。また、特製プラカードとイコット Jr. の着ぐるみにより、参院選と市長選への投票参加を呼びかけました。
6月	親子健康まつり参加者への選挙啓発	保土ヶ谷区役所本館で行われた親子健康まつり（他課主催）に参加された親子を対象に、選挙クイズ付ティッシュを配布しました。また、特製プラカードにより、参院選と市長選への投票参加を呼びかけました。
10月	ほどがや区民まつり	県立保土ヶ谷公園で行われたほどがや区民まつりにブース出店し、好きなマスコットを選ぶアンケートコーナーを設け、アンケート用紙は投票箱に投函してもらいました。また、アンケートに答えてくれた方向けにサイコロゲームを行いました。
11月	ほどがやバンドバトル	青少年指導員協議会と共催し、区内高校のグループによるバンドで演奏を競いました。また、当日はイコット Jr. の着ぐるみが登場したり、演奏の合間に選挙クイズを行いました。優勝者を決める際は実際の投票箱、記載台、投票用紙を使うなどし、投票・開票を実体験してもらいました。
平成26年1月	デザート選挙	小学6年生を対象にいくつかのデザートの中から、自分が食べたいものを投票してもらい、一番票が多かったものを、小学校最後の給食のデザートとして出します。投票には実際の投票箱・投票用紙を使います。
通年	選挙器材の貸し出し	区内中学校等に選挙器材の貸し出しを行い、選挙に親しみをもってもらいます。
年3回	明推協だより	推進委員・推進員向けの機関紙を発行します。

### ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	タウンニュース保土ヶ谷区版への記事掲載	タウンニュース保土ヶ谷区版（7/11号）に投票日、期日前投票に関する記事を掲載し、投票参加を呼びかけました。
	街頭啓発「ザ・イコット」	保土ヶ谷駅等で乗降客、買い物客に啓発ティッシュを配布しながら投票参加を呼びかけました。 実施日：平成25年7月9日（火） 場所：JR保土ヶ谷駅、相鉄線天王町駅、星川駅、和田町駅頭 参加人数：52人
市長選挙	横浜国大生との連携による選挙啓発（選管事業）	インターンシップで区役所実習中の横浜国立大学の学生と選管職員が、区内量販店や区役所内で啓発うちわを配布し、来店者等へ投票参加を呼びかけました。 実施日：平成25年8月16日（金） 場所：区内量販店、区役所本館 参加人数：横浜国大生6名、選管職員3名
	タウンニュース保土ヶ谷区版への広告掲載（選管事業）	タウンニュース保土ヶ谷区版（8/8号）に投票日、期日前投票に関する広告を掲載し、投票参加を呼びかけました。
	街頭啓発「ザ・イコット」	保土ヶ谷駅等で乗降客、買い物客に啓発ティッシュを配布しながら投票参加を呼びかけました。 日時：平成25年8月12日（月） 場所：JR保土ヶ谷駅、相鉄線和田町駅頭 参加人数：38人
	ほどがや商店街元気市来場者への選挙啓発（選管事業）	ほどがや元気市（区商店街連合会、保土ヶ谷区役所共催）にブースを出店し、啓発うちわを配布するなど投票参加を呼びかけました。 実施日：平成25年8月17日（土） 場所：保土ヶ谷区役所前広場

# 旭 区

旭区明るい選挙推進協議会では、今年度も「明るくきれいな選挙の実現」と「区民の積極的な投票参加の促進」を図るため、各種啓発事業を実施しています。

今年度は6月に推進委員及び推進員の改選があり、「旭区明るい選挙推進協議会推進員委嘱式・研修会」を開催しました。221名の推進員に委嘱状を授与するとともに、「選挙啓発のあり方」や「明るい選挙推進運動の歴史」について学び、推進員としての意識の向上を図りました。

また、毎年恒例となっている竹製うちわを今年度も作製し、8月に旭区内で開催された「道の日キャンペーン」で配布したほか、推進員を通して旭区内各地域の夏祭りやイベント会場で配布しました。

そして、12月から順次、5校の小学校で「旭せんきょフォーラム」を実施し、未来の有権者である小学生を対象とした模擬投票・開票を行いました。

選挙時啓発としては、7月に執行された参議院議員通常選挙時には、相鉄線二俣川駅周辺において「ザ・イコット」を開催し、8月に執行された横浜市長選挙時には、旭区内で開催された「道の日キャンペーン」に参加しました。それぞれのイベントにおいて、ポケットティッシュを配布しながら投票参加を呼びかけました。

この他にも、中学校の生徒会選挙時に投票器材や選挙運動物品の貸出事業を行っております。

今後も「企画検討委員会」を中心に啓発事業について企画・検討し、明るくきれいな選挙の実現を目指して活動していきます。

▼ 道の日キャンペーンでの啓発活動



▲ 旭区明るい選挙推進協議会  
推進員委嘱式・研修会

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年6月	旭区明るい選挙推進協議会定例会議	平成24年度の事業報告・決算報告及び平成25年度の事業計画・予算案について審議を行った。 ・日時 平成25年6月6日(木) ・場所 旭区役所3号会議室
	旭区明るい選挙推進協議会推進員委嘱式・研修会	推進員の改選期にあたることから推進員委嘱式を開催した。同時に研修会を開催し、当協議会について理解を深め、推進員としての意識向上を図った。 ・日時 平成25年6月14日(金) ・場所 旭公会堂講堂 ・講師 林 勝己 (市選管事務局啓発係長)
6月～8月	竹製うちわ作製・配布	明るい選挙マスコットキャラクターを掲載した竹製うちわを作製。道の日キャンペーンや、各自治会・町内会等にも配布し、明るい選挙を呼びかけた。
8月	道の日キャンペーン	旭土木事務所主催のキャンペーンに推進員が中心となって参加し、竹製うちわやティッシュを配布しながら啓発活動を行った。 ・日時 平成25年8月9日(金) ・場所 相鉄線二俣川駅前第二歩道橋
平成25年12月～平成26年2月	旭せんきょフォーラム	未来の有権者である小学生を対象に、身近な話題をテーマにした模擬投票・開票を行い、選挙に対する理解・関心を深める。今年度は5校実施予定。
年間	企画検討委員会(年3回)	明推協事業の実施について、運営方法や新たな啓発活動について企画・検討し、各種イベントにおいては中心となって運営を行う。
	生徒会選挙物品及び投票器材の貸出	区内の中学校の生徒会選挙時に、選挙運動用のぼり旗・たすき・腕章等の選挙物品及び投票箱・記載台の貸出を行った。
	イコット通信の発行(年4回予定)	推進委員・推進員への情報提供・交流の場を目的とした機関紙「あさひイコット通信」を発行。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	推進員及び選挙管理委員が、啓発物品(ポケットティッシュ)を配布しながら投票参加を呼びかけた。 ・実施日:平成25年7月13日(土) ・場所:相鉄線二俣川駅コンコース、相鉄線二俣川駅前第二歩道橋 ・参加者:14名
	道の日キャンペーンでの街頭啓発	推進員及び選挙管理委員が、啓発物品(ポケットティッシュ・啓発うちわ)を配布しながら投票参加を呼びかけた。 ・実施日:平成25年8月9日(金) ・場所:相鉄線二俣川駅前第二歩道橋 ・参加者:17名
市長選挙	駅構内での広告掲載(選管事業)	区内駅構内へのポスターの掲示を行った。 期間:平成25年8月19日から平成25年8月23日 場所:希望ヶ丘駅、南万騎が原駅、二俣川駅、鶴ヶ峰駅
	コミュニティバスの車外広告(選管事業)	区内を走るコミュニティバスへの車外広告の掲示を行った。 期間:平成25年8月12日から平成25年8月23日 場所:二俣川駅～本村町～四季美台～今川町～鶴ヶ峰駅付近(コミュニティバスの運行ルート)
	タクシーの車外広告(選管事業)	区内を拠点とするタクシーへの車外広告の掲示を行った。 期間:平成25年8月12日から平成25年8月23日
	啓発物品(シール・ぬりえ)の作成・配布(選管事業)	期間:平成25年8月12日から平成25年8月23日 場所:区役所内
	区内の施設等での広告掲示(選管事業)	区内スーパー、区役所内へのポスターの掲示を行った。 期間:平成25年8月12日から平成25年8月23日 場所:区内スーパー、区役所内



# 磯子区

磯子区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票率の向上をめざし、各種啓発事業を実施しています。

常時啓発として、9月には、「磯子まつり」にブースを設け、選挙に関するクイズを出題、正解者にはくじに応じた啓発物品を提供するなど、明るい選挙のPR及び投票参加の呼びかけを行いました（800名超参加）。

11月には、推進委員及び推進員に加え、一般の方を対象とした講演会・映画会を開催しました。講演会では、明治学院大学法学部教授の川上和久先生に『次世代のための政治参加』と題して講演いただき、多くの皆さまに参加いただきました。また、区内の学校で行われる生徒会選挙に際し、候補者用たすき、選挙管理委員会腕章などの選挙運動用物品や投票箱、記載台などの投票器材の貸出を実施しています。

このほか、3月には若年層の投票率向上を図るため、未来の有権者である区内の中学生を対象に「せんきょフォーラム」を開催する予定です。

また、選挙時啓発として、通常の街頭啓発に加え市長選では、地元プロバスケットボールチームの協力による街頭啓発や啓発物品の配布、新聞折込チラシを区内全域に配布するなど積極的な取組を行いました。

▼街頭啓発ザ・イコット（場所：洋光台駅）



▲磯子まつり（場所：磯子区役所1階区民ホール）

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年 6月	推進員研修	選挙啓発のより一層の充実と、意識の向上を図るため、明推員を対象に研修会を開催。また、講演会に加え、参院選に向けた模擬開票を実施した。 場所：磯子区役所7階会議室 講師：平沼 稔 (区選管事務局 選挙係長) 林 勝己 (市選管事務局 啓発係長)
9月	磯子まつりでの啓発イベント	選挙クイズを出題し、正解者には啓発物品を配付し、明るい選挙の周知活動を行った。
11月	明るい選挙推進講演会・映画会	推進員及び一般の方を対象とした講演会・映画会を開催し、明るい選挙のPRを行った。 場所：磯子公会堂 講師：川上 和久（明治学院大学教授） 映画：ルパン三世 カリオストロの城
平成26年 3月	せんきょフォーラム	若年層の投票率向上を図るため、未来の有権者である区内の中学生を対象に開催予定（洋光台第一中学校）。
通年	生徒会選挙支援事業	生徒会選挙の支援と実際の選挙の雰囲気を感じてもらうため、区内の小・中・高校の生徒会選挙等の際に、選挙運動用品や投票箱、記載台を貸し出しを行った。
通年	明推協だよりの発行	推進委員・推進員の機関紙を発行（年3回）

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	J R根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅の4駅において、投票参加を呼びかける街頭啓発を行った。 実施日：平成25年7月17日（水） 場所：J R根岸駅、磯子駅、新杉田駅、洋光台駅 参加者：76名
	市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」
	新聞折込チラシ（選管事業）	直接的に市長選の啓発を行うため、区内の新聞加入世帯（約55,750世帯）を対象に、新聞折込チラシの配布を行った。
	啓発物品の作製（選管事業）	市長選の啓発を目的に、啓発物品を作製し、街頭啓発の場などを活用し、配布を行った。
	投票証明書を活用した商店街振興（選管共催）	投票証明書を地域の商店街（2つ）に持参すると、店舗に応じたサービスや特典が受けられ、また横浜ビー・コルセアーズとのコラボレーション啓発物品（ロゴ入りソーラーLEDライト）がもらえる取組を共催にて実施。

# 金 沢 区

金沢区明るい選挙推進協議会では、「若い世代に選挙について関心を持っていただくために…」をメインテーマに掲げ、様々な啓発事業を企画・実施しています。

まず、10月中旬には幼児から小学生の子供をもつ親子を対象にした「親子映画会」を開催し、本編のほかにも選挙啓発DVDを上映するとともに、実際の選挙で使用する記載台や投票箱を用いてアンケートを実施し、選挙を身近に感じていただきました。

10月下旬以降は、「区民まつり（いきいきフェスタ）」や「横浜市立大学」「関東学院大学」の学園祭に出展し、パネル展示、選挙クイズ、及びミニゲームを通して多くの方に楽しく選挙について学んでいただきました。

この他にも、各学校への「選挙器材の貸出し」、横浜ベイサイドマリーナでの「啓発物品の設置」、横浜市立小田中学校において「せんきょフォーラム」の開催を予定するなど、さらなる若い世代の政治・選挙に対する意識向上を図っています。

また、参議院議員通常選挙では駅頭での啓発。横浜市長選挙においては駅頭啓発に加え、ラッピングカーの区内巡回とともに観光・商業施設など6か所で選挙クイズなどの啓発活動を実施し、投票率向上へ取り組みました。

▼ 区民まつりでの啓発の様子、イコットシュートを実施しました。



▲ 横浜市立大学における選挙啓発ブースの様子

▲ 市長選挙区独自啓発の様子

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年4月	臨時会	役員の互選及び金沢区明るい選挙推進協議会規約の一部改正について審議。また、第46回衆議院議員総選挙の結果について報告を行いました。
5月	企画検討会	事業活性化と推進員の運営参画の場として開催し、事務局と協議会推進員との間で平成24年度事業の振り返り、平成25年度事業の企画立案の検討を行いました。
6月	定例会	平成24年度事業結果及び決算の報告、平成25年度事業計画及び予算案について審議を行いました。
10月	明るい選挙親子映画会	若年有権者の選挙意識向上を図るため、「シュガー・ラッシュ」を上映し、同時に啓発DVDの上映、啓発物品及びチラシの配布を行いました。 場所：金沢公会堂
	区民まつり（いきいきフェスタ）出展	区民の選挙意識向上を図るため、啓発物品の配布や選挙クイズを行いました。
11月	横浜市立大学学園祭ブース出展	大学生に選挙の重要性や投票参加を呼びかけるため、選挙クイズ、ゲーム、パネル展示及び啓発物品の配布を行いました。
	関東学院大学学園祭パネル展示	大学生に明推協活動を周知し、投票参加を呼びかけるため、パネル展示と啓発物品の配布を行いました。
平成26年1月	明るい選挙クイズ	区民の選挙に対する関心を高めるため、「広報よこはま」金沢区版に選挙に関するクイズを掲載し、正解者に抽選で記念品を贈呈します。
2月	せんきょフォーラム	将来の有権者である中学生を対象に講演会を開催します。 場所：横浜市立小田中学校 講師：三遊亭 多歌介（落語家）
	明るい選挙推進研修会	当協議会推進員の政治意識向上のため、横浜市立大学の学生にも参加していただき講演会及び討論会を開催します。 場所：金沢区役所3階2・3号会議室 講師：横浜市立大学教授 坂口 利裕

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
年間	明推協にゆうす発行	事業に関する情報提供や意識向上のため推進委員・推進員に機関紙を発行します。 (年4回：6月、8月、11月、3月)
	選挙器材貸出し	学生の選挙への関心を高めるため、区内学校で行われる生徒会役員選挙等に実際の選挙器材を貸出します。
	横浜ベイサイドマリーナへの啓発物品設置	青年有権者層が集まる横浜ベイサイドマリーナに選挙参加を呼びかけるため、啓発物品（金沢区選挙マスケット「いこあら」入りウェットティッシュと「イコット Jr」携帯クリーナー）を設置しています。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	駅頭啓発「ザ・イコット」	推進委員・推進員及び事務局が啓発物品を配布しながら投票日の周知と投票参加の呼びかけを行いました。 実施日：平成25年7月16日（火） 場所：京急「金沢文庫」駅周辺 参加者：19名
市長選挙	区独自啓発「街頭啓発及び巡回啓発」（選管共催）	ラッピングカーの区内巡回とともに観光・商業施設など6か所で、司会者とキャンペーンガールによる選挙クイズなどの啓発活動を開催しました。そのうち2か所では推進委員・推進員及び事務局が啓発物品を配布しながら投票日の周知と投票参加の呼びかけを行いました。 実施日：平成25年8月17日（土） 場所：金沢シーサイドライン「八景島」駅、横浜ベイサイドマリーナ、金沢動物園、ダイエー金沢八景店、イトーヨーカドー能見台店、イオン金沢シーサイド店 参加者：16名
	駅頭啓発「ザ・イコット」	推進委員・推進員及び事務局が啓発物品を配布しながら投票日の周知と投票参加の呼びかけを行いました。 実施日：平成25年8月20日（火） 場所：京急「金沢文庫」駅周辺 参加者：18名



# 港 北 区

港北区明るい選挙推進協議会では、区民の方々のより一層の選挙・政治意識の向上が図られるよう様々な事業を行っています。

5月連休には、「親子映画会」を行い、多くの参加がありました。当日は、明推協のPRや、来場した家族にアンケートを実施し、子育て世帯に選挙への関心を高めました。

10月には、「港北ふれあいまつり」においてブース出店（わなげ）を行いました。例年同様、来客者数は大変多く、親子連れに向けて啓発活動を実施しました。あわせて、選挙に関するクイズ用紙を渡し、回答してもらうことにより選挙への関心を高めていきました。

11月には、慶應義塾大学と地域が協力して行うイベント「日吉フェスタ」に参加しました。来場者に、選挙に対する自身の思いを書いたボードを持って撮影をするという内容で、家族連れの方や、多くの学生がブースを訪れ、大変好評でした。

また、2月には施設見学会や推進大会及び記念講演会を実施していく予定です。

今後も協議会の推進委員、推進員の皆様との連携を図り、推進活動のより良いあり方を考え事業を推進していきます。

▼ 壇上で景品授与（親子映画会）



▶ 大盛況の港北ふれあいまつり



## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年4月	港北区明るい選挙推進協議会	平成24年度の事業報告及び平成25年度の事業計画の審議を行いました。
5月	港北区明るい選挙親子映画会	子供に人気の映画を上映し、子供とその家族への選挙啓発と明推協のPRを行いました。 上映作品：『くまのプーさん』 会場：港北公会堂 参加人数：281人
10月	港北ふれあいまつり	選挙のクイズに回答することで参加できる、わなげのブースを出店しました。クイズでは、市長選挙に関する知識を掲載し、来場者に選挙啓発を行いました。 場所：新横浜駅前公園
11月	日吉フェスタ	慶應義塾大学日吉キャンパスで行われているイベントに出展し、めいすいくんとのお触れ合いコーナーを設け、たくさんの方に選挙を身近に感じていただきました。 また、来場者の方に、選挙に関する思いを記したボードを持っていただいて撮影し、プレゼントしました。
9月～12月	投票器材貸出し事業	中学校・高等学校の生徒会選挙の際に記載台、投票箱などの器材を貸出し、選挙の雰囲気体験してもらいました。
平成26年2月	せんきょフォーラム	区内の中学校で、外部講師に講演していただく出前授業形態のフォーラム事業を実施する予定です。
	施設見学会	市政に関連した施設の見学を行い、推進員に政治や選挙に関する理解、知識を高めています。 場所：国会議事堂・東京タワー
	港北区明るい選挙推進大会及び記念講演会	推進員が一堂に会し、きれいな選挙と投票への総参加の実現を目指した推進運動を、引き続き展開していくことを確認するとともに、政治や選挙に関する記念講演会を行います。
平成25年5月～平成26年2月5日	企画検討委員会	明るい選挙推進運動事業の企画内容について、推進員の代表の方々による検討会議を行っています。
年4回	港北区イコット通信	明推協の機関紙として年4回発行し、推進員への啓発を図るとともに、事業の紹介、報告等を行っています。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	区内の連合町内会の区域ごとに駅前や商店街等を拠点に啓発物品を配布しながら投票参加の呼びかけを行いました。 場所：菊名・綱島・城郷など計11地区の駅前や商店街等 回数：計11回 参加人数：約152名
	地域のイベント・お祭り等での啓発物品の配布（選管共催）	市長選挙啓発物品を作成し、各地区明推協・町内会を通して、お祭りや打ち水などのイベントで配布し、投票参加の呼びかけを行いました。 回数：計20回
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	区内の連合町内会の区域ごとに駅前や商店街等を拠点に啓発物品を配布しながら投票参加の呼びかけを行いました。 場所：高田・新吉田・新羽など計7地区の駅前や商店街等 回数：計7回 参加人数：約81名
	公用車を利用した選挙PR（選管事業）	公用車に選挙の啓発シールを貼り、区民に向けて投票日を周知しました。
	選挙啓発オリジナルポスター作成、掲示（選管事業）	過去の啓発イベントや地域行事で撮影した写真を使用してオリジナルポスターを作成し、区内の各地区センター、ケアプラザ、区役所等の公共施設に掲示することで、区民に投票日を周知しました。
	タウンニュース港北区版への広告掲載（選管事業）	タウンニュース港北区版に広告を掲載し、区民に市長選挙の投票日及び期日前投票の情報を周知しました。
	港北区役所内事業での啓発物品の配布（選管事業）	7～8月の乳幼児健診会場及び地域子育て支援拠点にて乳幼児の保護者など若い世代を中心に啓発物品を配布し、市長選挙の情報を周知しました。また、「食中毒予防キャンペーン」などのイベントで啓発物品を配布し、投票参加を呼びかけました。

# 緑 区

緑区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の推進と投票参加意識の向上を目指して、将来の有権者である若年層に対する啓発など、様々な啓発活動に取り組んでいます。

6、8月の「夏の啓発イベント」では、2月の子ども映画会で上映する作品を決めるために、子ども達に投票をしてもらいました。また、推進員の声によって形となった啓発物品（A5サイズのクリアファイル）の配布を行いました。

10月の「緑区民まつり」でも、映画会の上映作品を決める投票のほか、選挙に関するシールアンケート等を行う予定でしたが、残念ながら荒天により中止となりました。

また、11月には中学生を対象とした「せんきょフォーラム」を実施し、講演を通して、中学生に選挙について考えてもらいました。

そのほか、10月に推進委員・推進員向けの講演会を開催し、協議会の結束と意識の向上にも力を注ぎました。

2月には、夏の啓発イベントの投票で決定した作品を上映する「子ども映画会」を予定しています。

今後も引き続き、明るい選挙を推進していきます。

▼ 見たい映画を投票（夏の啓発イベント）



▶ 「子ども映画会」の上映作品の投票

## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年6月	定例会議	前年度の事業報告、決算・監査報告、今年度の事業計画、予算案等について審議した。
6月、8月	夏の啓発イベント	区内の商業施設において、2月の子ども映画会で上映する映画についての模擬投票や、啓発物品の配布を行った。
10月	緑区民まつり	緑区民まつりにブースを出店し、模擬投票やシールアンケート、啓発物品の配布を予定していたが、荒天のため中止となった。
10月	明るい選挙推進研修会	推進員の啓発への意識向上を目的に研修会を実施した。 会場：緑区役所第一・第二会議室 内容：講演「世界がもし100人の村だったら～選挙編～」 講師：ドイツ文学翻訳家 池田香代子氏
11月	せんきょフォーラム	中学生を対象に政治や選挙について考える機会とするため、「せんきょフォーラム」を実施した。 会場：霧が丘中学校 対象者：全校生徒（303人） 内容：講演「世界がもし100人の村だったら～選挙編～」 講師：ドイツ文学翻訳家 池田香代子氏
平成26年2月	子ども映画会	夏の啓発イベントで行った模擬投票で決定した映画を上映する。 会場：緑公会堂 上映内容：忍たま乱太郎（実写）
年間	投票器材等の貸出	区内の学校で行われる生徒会選挙の際に、実際の選挙で使用する記載台や投票箱を使用し選挙への関心を高めてもらう。
年4回	明推協プロジェクト会議	推進員によるプロジェクトメンバーが主体となり、緑区明推協事業の効果的な啓発活動の方策を検討する。
年4回	イコット通信の発行	推進委員・推進員を対象に、明推協事業の計画や報告等を掲載した機関紙を発行する。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	選挙時啓発「ザ・イコット」	緑区内4駅（鴨居駅、中山駅、十日市場駅、長津田駅）で、啓発物品を配布し、参議院議員通常選挙の周知と投票参加への呼びかけを行った。 回数：1回 参加者：61人（職員含む）
	市長選挙	選挙時啓発「ザ・イコット」
	ラッピングバス	区内を走る路線バスにラッピングバス広告の掲出を行った。
	ゴミ収集車のステッカー貼付	大きな啓発ステッカーを作成し、資源循環局緑事務所のゴミ収集車に貼付した。
	広告掲載	タウン誌に横浜市長選挙の周知広告を掲載した。
	来庁者配布用チラシへの啓発記事掲載	来庁者配布用チラシに横浜市長選挙の啓発記事を掲載した。



▶ 市長選「ザ・イコット」(中山駅)

# 青葉区

青葉区では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上を目的に設置された、明るい選挙推進協議会（以下「明推協」という。）を中心に、様々な啓発活動を行っています。

本年度は、推進委員 14 名、推進員 90 名から構成されますが、啓発活動の実施にあたっては、推進員の有志で構成される企画運営チームが主体となり、区民、とりわけ投票率の低い若年層に、選挙への関心を高めてもらえるよう、効果的な啓発方法等の検討を行っています。

毎年 11 月 3 日に開催される区民まつりにおいても、来場者への啓発活動として、企画運営チーム発案の取組を実施しています。本年度も、フランクフルトの販売ブースを設け、購入者に年齢に応じた選挙クイズを出題したほか、投票率向上に有効な啓発活動についてのアンケートを推進員が実施したり、区内の中学生にも参加してもらい、青葉区選挙マスコットの「えら坊」等の着ぐるみを着て投票参加を呼びかける啓発活動を行いました。

その他にも、小学生への啓発活動として、1 月には区内小学校 3 校で、最後の給食で出すデザートを決めるデザート選挙を実施し、2 月にも 2 校で実施を予定しています。

年度末には、推進員を対象に青葉区明るい選挙推進研修会を開催するほか、明推協の活動を掲載したイコット通信の発行など、引き続き投票参加につながる啓発活動を実施していきます。



▲ 青葉区区民まつりでの啓発の様子

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
通年	企画運営チーム会議	明推協の活動実施に際して、推進員の有志で構成されたチームが主体となり、効果的な啓発方法等の検討を行う。
通年	投票器材の貸出	選挙についての理解を深め、親しみを育てるよう、区内の小・中・高校等に投票箱、記載台などを貸し出す。
通年	メディアへのPR	啓発事業を実施する際に、メディアへの情報提供を積極的に行い、取り上げてもらうことで効果的な周知に努める。
年2回	イコット通信の発行	明推協の各種事業紹介や、報告などを掲載した機関紙を発行し、自治会町内会の回覧板等により広く明推協の活動を周知する。
平成 25 年 11 月	青葉区民まつり	明推協でフランクフルトの販売ブースを出店し、購入者に選挙クイズを出題するほか、来場者へのアンケート等を実施する。
平成 26 年 1 月～2 月	せんきょフォーラム	選挙啓発出前授業として、区内小学校でデザート選挙を実施する。
2 月～3 月	青葉区明るい選挙推進研修会	講演会などを通じて、推進員に、明推協の活動に対する興味を高め、選挙啓発への意識を高める。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発	駅構内で啓発物品（ティッシュ等）を配布しながら、投票日の周知、投票参加を呼びかけた。 ○実施日時、場所、参加者数 ①平成 25 年 7 月 13 日（土） 16:00～17:00 あざみ野駅 参加者 28 名 ②平成 25 年 7 月 14 日（日） 16:00～17:00 青葉台駅 参加者 35 名
	市長選挙	街頭啓発
	啓発用トイレトペーパーの設置	区役所・地区センター等の公共施設及び若年層が多く利用する駅周辺のインターネットカフェ、居酒屋等に、投票を呼びかけるキャッチフレーズ等の入ったトイレトペーパーを配布し、設置してもらった。
	啓発用冷却シートの配布	投票を呼びかけるキャッチフレーズ等の入った冷却シートを駅前啓発で配布した。
	コンビニATMへの啓発広告掲載	区内コンビニエンスストア 22 店舗の ATM に、告示日から投票日前日までの間、期日前投票所の場所・期間・時間及び当日投票を呼びかける啓発広告を掲載した。
	タウンニュース誌への啓発広告掲載	投票日前週のタウンニュース誌に、期日前投票所の場所・期間・時間及び当日投票を呼びかける啓発広告を掲載した。



# 都 筑 区

都筑区明るい選挙推進協議会では、5月に明るい選挙推進大会を開催し、平成25・26年度の推進員342名で「明推協の役割」についての学習・大会決議文の採択等を行い、積極的な啓発活動をしていくことを確認しました。また、研修として講演会を開催し、講師にお茶の水女子大学特任講師福井美穂氏（元国際選挙監視員）をお招きし、「投票することの大切さ～ネパールでの選挙監視活動を通して～」をテーマに1票の持つ意味と大切さについて再確認しました。

11月の都筑区民まつりでブースを出店し、選挙パネルクイズ、イコット着ぐるみによる啓発を行いました。パネルクイズでは568人も参加があり、明推協委員及び推進員が積極的に啓発活動に協力しました。

昨年度から、せんきょフォーラムとして、若年層向けの選挙啓発の取組として、区内の小学6年生を対象に選挙に関する授業と模擬選挙（投票票）を行っています。教科書だけではわかりにくい選挙の仕組みについて、実際の選挙器材を使って分かりやすい授業を行っています。

都筑区の特色である15の各地区協議会においては、夏祭りや運動会等のイベント時の啓発や、選挙啓発のポスターコンクールの開催等、各地区独自のアイデアによって選挙啓発に取り組んでいます。

▼ 地区啓発活動の様子



▲ 明るい選挙推進大会

## ● 常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年4月	都筑区明るい選挙推進協議会会議	前年度の事業内容を振り返り、平成25年度事業計画について協議を行う。
5月	都筑区明るい選挙推進大会	専門家による講演会と明るい選挙の実現及び投票参加の推進の活動方針を確認する。
8月	明推協PR事業	「星空のコンサート」に協賛し、ポスターへの記載及び当日の選挙啓発の実施。
9月、3月	明推協だより（つづき区版）の発行	明推協の機関紙として、推進委員・推進員に活動内容等を報告。
11月	都筑区民まつり参加	都筑区民まつり等において明推協のブースを設け、選挙啓発及び明推協のPR。
平成26年1月～2月	せんきょフォーラム	小学校で出前選挙を行い、投票から開票までを行い小学生に選挙について関心をもってもらう。
年間	地区協議会企画事業	地区協議会ごとに啓発・研修事業を展開するとともに、メモ帳等の啓発物品を各地区において配布し常時啓発を行う。
年間	未来の有権者育成事業	生徒の選挙についての理解を深めるため、区内小、中及び高等学校の生徒会役員選挙に投票器材等の貸出しを行う。

## ● 選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	地区啓発活動	地区の夏祭りなどで啓発グッズを配布し、選挙の周知と投票参加を呼びかけました。
	期日前投票所運営	期日前投票所の投票立会人となり、公正な選挙の推進に協力しました。
市長選挙	地区啓発活動	地区の夏祭りなどで啓発グッズを配布し、選挙の周知と投票参加を呼びかけました。
	街頭啓発「ザ・イコット」	市営地下鉄「センター南」駅・すきっぷ広場周辺でプラカード、啓発グッズや啓発チラシを配布し選挙の周知と投票参加を呼びかけました。 期日：8月17日（土） 参加者：15人
	期日前投票所運営	期日前投票所の投票立会人となり、公正な選挙の推進に協力しました。
	こどもを通じた子育て世代への啓発（選管事業）	選挙日程、期日前投票の制度説明等の選挙情報を添付した、オリジナルハンドタオルを作成し、区内保育所に配布しました。
	区内コンビニエンスストアATM操作	区内27箇所のコンビニエンスストア内設置のATM操作画面に市長選挙日程等の広告を掲示しました。
	タッチパネルにおける選挙啓発広告掲示（選管事業）	
	市営地下鉄構内における広告掲示（選管事業）	センター北・センター南駅構内に期日前投票所についての区独自の広告を掲出しました。

# 戸塚区

戸塚区明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の実現と区民の積極的な投票参加を目指し、13人の推進委員と34人の推進員が、それぞれアイデアを持ちよって、月に一度のペースで会合を開き、区民まつり、映画会、講演会など、様々な啓発事業に取り組んでいます。

「戸塚ふれあい区民まつり」では、啓発グッズの配布や選挙クイズを実施し、幅広い年代への啓発に努めました。「在外選挙制度」に関するクイズが難しく、参加者の関心を引いていました。

「映画会」では、子育て世代を対象に親子で楽しめる「マダガスカル3」を上映しました。映画の上映にあわせて、啓発グッズの配布やイコットちゃんとの撮影会のほか、「せんきょ川柳」コンテストを実施し、優秀作品を表彰しました。映画会参加者に配った「選挙のまめ知識」も好評でした。

明治学院大学法学部准教授の中谷美穂先生を招いて開催した「選挙啓発講演会」では、「有権者から見た選挙」をテーマにお話をいただきました。参加者から「明推協運動の意義について理解が深まった」「意識の高揚が図られた」などの声をいただきました。

このほか、「せんきょフォーラム」では平戸中学校において「生徒会長選挙」を題材にしたコント劇・模擬選挙を行い、全校生徒及び保護者に対し、投票することの大切さについて啓発を行いました。

今後も、推進委員、推進員で力を合わせて、啓発効果の高い内容を検討し、自主的な啓発活動を実施していきます。

▼ 市長選「ザ・イコット」戸塚駅にて



▲ 市長選啓発パネル展示

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
通年	明るい選挙ライブラリー事業	選挙啓発に関する教育教材をそろえたライブラリーを整備し、推進員の出身団体において身近な生活の話題から政治や選挙について意見交換を行う活動に対し、ビデオや冊子等の教育教材の貸出しを行った。
通年	「未来の有権者」育成事業	区内中学校を対象に、生徒会選挙等でより実際に近い選挙を体験してもらうため、投票箱や記載台等、教材の貸出しを行った。
11月	戸塚ふれあい区民まつり	来場者に対して、啓発グッズを配布し、明推協活動の紹介と選挙クイズを行った。 ☆開催日：11月3日 ☆場所：東戸塚小学校
	とつかイコット映画会	来場者に対して、啓発グッズを配布し、明推協活動の紹介とイコットちゃんとの記念撮影、「せんきょ川柳」コンテストを実施した。 ☆開催日：11月17日 ☆場所：さくらプラザホール ☆作品：『マダガスカル3』
	せんきょフォーラム	政治や選挙の大切さを体験し、考えてもらうため、平戸中学校の全校生徒を対象に、笑学塾による選挙コントと模擬投票を実施した。 ☆開催日：11月28日 ☆場所：平戸中学校
12月	選挙啓発講演会	明推協運動の意義及び意識の高揚を図るため、推進委員及び推進員の出身団体を対象に、講演会と意見交換会を実施した。 ☆開催日：12月14日 ☆場所：戸塚区役所8階大会議室 ☆講師：中谷 美穂 (明治学院大学法学部 准教授)
6月、9月、12月、3月	明推協通信	推進委員・推進員を対象に明推協の機関誌を発行。年4回。



▲ 市長選「ザ・イコット」とつか納涼大会にて

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	区民が集まる戸塚駅前および東戸塚駅前で、啓発ティッシュを配布し、積極的な投票参加を呼びかけた。 ☆実施日・場所・参加者数 ① 7月10日・戸塚駅・6名 ② 7月11日・東戸塚駅・5名
	啓発パネル展示	期日前投票所付近に、若年層向けの選挙啓発パネルを展示した。 ☆期間：7月5日～7月21日
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	区民が集まる戸塚駅前および東戸塚駅前で、啓発ティッシュを配布し、積極的な投票参加を呼びかけた。 ☆実施日・場所・参加者数 ① 8月16日・とつか納涼大会・6名 ② 8月19日・東戸塚駅・4名 ③ 8月20日・戸塚駅・5名 ④ 8月22日・戸塚駅・13名
	啓発パネル展示	期日前投票所付近に、若年層向けの選挙啓発パネルを展示した。 ☆期間：8月12日～8月25日

# 栄 区

栄区明るい選挙推進協議会では、「きれいな選挙の実現」と、「区民の積極的な投票参加の促進」を目指して、各種事業を実施しています。

常時啓発活動としては、6月に「明るい選挙推進大会」を開催しました。第一部では、平成25年度事業計画の説明と「明るい選挙・投票総参加」を目指した決議文の採択を行いました。第2部では、神奈川新聞社の石曾根剛氏をお招きし、『今後の政治情勢』と題した講演会を実施し、記者として見た政治情勢や今後の選挙日程等について分かりやすく説明していただきました。推進委員及び推進員の意識の向上と交流を図ることができ、有意義な大会となりました。

また、11月には栄区民まつりに出展し、似顔絵コーナーを開設しました。さらに、2月には施設見学会を兼ねた研修会と、将来の有権者である中学生を対象とした「せんきょフォーラム」、3月には「SAKAEヤングフェスティバル」への出展を予定しています。

さらに、横浜市長選挙（8月）の選挙時啓発として、本郷台駅構内へのポスター・啓発横断幕の設置、駅前での街頭啓発（ザ・イコット）の実施、区内大型商業施設への懸垂幕の設置などを実施しました。

各事業の計画や報告、推進員の事業への参画については、いずれも「イコット通信」（年4回発行）で情報提供を行っています。

今後も主体的な啓発活動を行い、積極的な明るい選挙推進活動を進めていきたいと考えております。



▲ 明るい選挙推進大会（H25.6.12）



▲ 栄区民まつり（H25.11.2）



▲ 横浜市長選挙本郷台駅構内横断幕

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年 6月12日	明るい選挙推進大会	平成25年度事業計画の説明及び講演会を実施した。 講演テーマ『今後の政治情勢について』 講師：石曾根 剛氏 参加者：96人
11月2日	栄区民まつり 明るい選挙啓発事業	栄区民まつりに栄区明推協として出展し、来場者に似顔絵を描いてプレゼントすると同時に、選挙啓発活動を実施した。 場所：本郷中学校
平成26年 2月6日 (予定)	推進委員・推進員 研修事業	推進委員・推進員の意識の高揚と明るい選挙推進運動の前進を図るため、施設見学会を兼ねた研修会を計画している。
2月27日 (予定)	せんきょフォーラム 事業	将来の有権者である中学三年生を対象に政治や選挙に関する講演会を実施する。
3月23日 (予定)	SAKAEヤング フェスティバル 明るい選挙啓発事業	将来の有権者である区内の青少年を対象としたイベントに栄区明推協として参加し、選挙について関心を持ってもらうことにより将来の有権者としての意識を高めてもらうきっかけとする。
年間	投票器材の貸出	区内の学校の生徒会役員等の選挙に際し、投票器材の貸出を行う。
年4回	イコット通信の発行	協議会活動の周知や推進委員・推進員の組織の連携を図るための機関紙を発行する。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	ザ・イコット (街頭啓発)の実施	本郷台駅前にて、区民に広く「明るい選挙の推進」、「投票総参加」を呼びかけた。
	区役所内における 来庁者向け啓発活動 (選管事業)	戸籍課の番号案内モニターに啓発文を表示した。
市長選挙	タウンニュース選挙 啓発文(選管事業)	区内全戸配布であるタウンニュースに選挙啓発文を掲載した。
	啓発物品作成 (選管事業)	啓発タオルを3000枚作成し、区内で開催される夏祭り等で配布した。
	ザ・イコット (街頭啓発)の実施	本郷台駅前にて、区民に広く「明るい選挙の推進」、「投票総参加」を呼びかけた。
	横断幕等の設置 (選管事業)	本郷台駅構内に啓発横断幕及びポスターを設置した。区内大型商業施設に懸垂幕を設置した。
	区役所内における 来庁者向け啓発活動 (選管事業)	戸籍課の番号案内モニターに啓発文を表示した。啓発ポップを作成し選挙啓発ティッシュとともに区役所全課の窓口に設置した。



# 泉 区

泉区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と投票参加意識の向上をめざして、様々な啓発活動に取り組んでいます。

今年度は推進委員及び推進員の改選の年にあたり、新役員の決定や委嘱状の交付を行いました。

幅広い世代への啓発事業として和泉遊水地で開催された泉区民ふれあいまつりにおいて啓発ブースを出店しました。選挙についてのパネルの展示やパネルの内容に基づいたクイズの実施など楽しみながら選挙について学んでいただきました。

将来の有権者に向けた啓発事業としては、1月に中学3年生を対象にした民主主義と選挙のクイズ「あと5年」を配布しました。

また、せんきょフォーラムでは1～2月にかけて小学6年生を対象に「デザートせんきょ」を実施しています。小学校最後の給食のデザートを何にするかを選挙公約に先生が立候補し、児童の投票によって当選者が決まる一連の流れを体験することで選挙のしくみを学んでもらっています。選ばれたデザートが実際に給食に出てくることから、大変好評となっており、今年度は過去最多の12校で実施しています。

3月には、子育て世代の有権者の投票率の向上等を目的とし、親子向けの「わいわいファミリーコンサート」を開催します。

その他、イベント等での啓発物品の配布、生徒会選挙等への投票器材の貸出などの啓発活動を実施しています。

▼ 「わいわいファミリーコンサート」の様子



▲ 市長選期日前投票所横断幕

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年7月	定例委員会	新役員の選任、24年度事業実績及び決算・会計監査報告、25年度事業計画及び予算案の承認。
11月3日	泉区民ふれあいまつり	ふれあいまつりにおいて啓発ブースを出店し、選挙クイズやピンボールゲームなど大人から子どもまで楽しめるブースを運営。
平成26年1月	民主主義と選挙のクイズ「あと5年」	中学3年生を対象に、社会科副教材「あと5年」を基にしたクイズを区内の中学校に配布。回答する過程を通じて民主主義と選挙の基礎知識の普及を図る。通算23回目。
1月～2月	せんきょフォーラム「デザートせんきょ」	区内の小学6年生を対象に選挙のレクチャーと模擬投票による体験学習を併せた出前授業を実施。(今年度は12校で実施予定。)
3月8日	わいわいファミリーコンサート	子育て世代の有権者と子ども向けのコンサートを開催。来場者に投票参加の呼びかけや明推協のPRを実施予定。
通年(全5回)	明推協だよりの発行	推進委員及び推進員向けに事業の計画や活動報告等を掲載した機関紙を発行。
通年	投票器材の貸出	区内の学校で行われる生徒会選挙等の際に、投票器材の貸出を実施。

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	推進員がボランティアの区内中学生のみなさんと一緒に区内4駅で啓発用ティッシュ等を配布しながら投票参加の呼びかけを実施。
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」	参院選同様、区内4駅で啓発用ティッシュ等を配布しながら投票参加の呼びかけを実施。
	泉区ホームページやツイッターを活用した啓発(選管事業)	泉区ホームページ内で市長選挙や期日前投票制度等の情報の掲載。投票日当日までの日めくりカレンダーとなっているイコットといっずんの写真日記やその他の啓発活動のPR等を実施。また、掲載と同時にツイッターによる情報発信を実施。
	期日前投票所における横断幕の掲示「イコットちゃんを探せ！」(選管事業)	「選挙にイコット！」の標語のほか、横浜市内及び泉区内の名所を描いた横断幕を臨時期日前投票所に掲示。横浜市の選挙マスコットイコットちゃん、イコットJr.、泉区マスコットいっずんなどのキャラクターをちりばめて、キャラクター探しを楽しむ工夫を凝らした。
	子ども会イベントにおける啓発(選管事業)	選挙啓発用の用紙を使用した紙飛行機をイベントに集まった子どもたちに配布するとともに、保護者への投票参加を呼びかけた。
	区内飲食店等でのコースターを利用した啓発(選管事業)	泉区内の飲食店等に協力を依頼し、啓発用コースター5万枚を配布。来店者が使用することにより投票参加を促した。協力店は、タウンニュース、区のホームページ等による募集のほか、区の商店街連合会にも協力を依頼。50店舗以上の協力を得て実施。

# 瀬谷区

瀬谷区明るい選挙推進協議会では、明るくきれいな選挙の実現と区民の投票参加の促進を目指して各種啓発活動を行っています。

常時啓発活動では、若年層向け啓発事業として、区内小中学校等を対象に生徒会選挙のために投票器材の貸出しを実施しています。1月～2月には、区内小学校において「デザート選挙」を開催し、自分達の食べたいデザートを投票で決めることにより、実体験を通じて選挙を意識する機会としてもらいます。3月には「明るい選挙こども映画会」を開催し、併せて啓発DVDを上映する等の啓発を行うことで、親子で選挙への関心を高める機会とします。

また、その他の啓発事業として、10月の「瀬谷フェスティバル」において、明るい選挙推進協議会のブースを出展しました。選挙パネルを展示するとともに、選挙クイズを実施し、広く区民へ明るくきれいな選挙の推進及び投票参加について、啓発を行ないました。2月には、「推進員研修会」を開催し、政治・選挙関連施設の見学と意見交換を行い、推進員の交流を図ります。

選挙時啓発活動では、7月の参議院議員通常選挙及び8月の市長選挙の際に、三ツ境駅、瀬谷駅、商店街等を中心に街頭啓発「ザ・イコット」を実施し、啓発物品を配布しながら投票参加を呼びかけました。また、市長選挙では、タウンニュース瀬谷区版に投票日及び期日前投票についての記事を掲載するとともに、三ツ境駅・瀬谷駅の階段にステップ広告を掲出しました。

▼ 瀬谷フェスティバル



▲ ザ・イコット市長選

## ●常時啓発事業

開催月	事業名	事業内容
平成25年10月	瀬谷フェスティバルへの参加	「瀬谷フェスティバル」に明推協ブースを出展し、啓発活動を実施した。 会場：上瀬谷通信施設はらっぱ
平成26年1月～2月予定	せんきょフォーラムの開催	区内小学校を訪問し、政治・選挙への関心を高めるためのデザート選挙を開催する。 6校で実施予定。
2月予定	推進員を対象とした研修会の実施	政治・選挙関連施設の見学と意見交換を行う研修会を実施し、選挙に関する理解を深め、推進員の交流を図る。
3月予定	明るい選挙こども映画会の開催	区内の幼児、児童とその保護者を対象に開催し、併せて啓発DVDを上映する等の啓発を行う。 上映：ディズニー映画「モンスターズ・ユニバーシティ」 会場：瀬谷公会堂
通年	投票器材の貸出し	選挙への理解を深めるため、区内小中学校等に投票箱や記載台等の貸出しを行っている。
通年	イコット通信の発行	推進委員・推進員の機関紙を発行している。 発行回数：年3回

三ツ境駅



瀬谷駅



▲ 駅ステップ広告

## ●選挙時啓発事業

選挙名	事業名	事業内容
参議院選挙	街頭啓発「ザ・イコット」の実施	駅頭、商店街ほか各地区で、啓発物品を配布し、投票参加の呼びかけを行った。 活動場所：三ツ境駅、瀬谷駅、区内全域 活動回数：13回 参加人数：244人
	電子掲示版による広報（選管事業）	区役所の電子掲示版で投票日を広報。
市長選挙	街頭啓発「ザ・イコット」の実施	駅頭、商店街ほか各地区で、啓発物品を配布し、投票参加の呼びかけを行った。 活動場所：三ツ境駅、瀬谷駅、区内全域 活動回数：12回 参加人数：229人
	電子掲示版による広報（選管事業）	区役所の電子掲示版で投票日を広報。
	タウンニュース瀬谷区版への掲載（選管事業）	8月1日号・8日号に投票日及び期日前投票についての記事を掲載。
	三ツ境駅・瀬谷駅階段ステップ広告（選管事業）	三ツ境駅・瀬谷駅の階段にステップ広告を掲出。

# 横浜市 今年度の事業から

## ●横浜市明るい選挙推進協議会事業

事業名	内容	備考
研修事業	区明推協委員・推進員を対象とした明るい選挙推進研修会・推進大会の開催を通じて、推進員のスキルアップや明るい選挙と投票参加についての意識高揚を図りました。	1 リーダー研修会 開催日：11月20日（水） 会場：ウィリング横浜 2 市・区推進大会 開催日：平成26年1月27日（月） 会場：横浜関内ホール
将来の有権者及び若年層向け啓発事業	将来の有権者の意識啓発を図るため、小学校、中学校、高校の生徒会役員選挙や出前授業の支援、若者啓発グループ等の若年層啓発事業を支援します。	1 生徒会選挙、出前授業等物品の作成 2 若年層啓発活動支援 3 高校生の投票事務に関する検討
（公財）明るい選挙推進協会連携事業及び市・区明推協連携事業	（公財）明るい選挙推進協会が主催する事業に参加します。また、区明推協の常時啓発でその内容において共催することが望ましい事業を共同で実施し、市民に明るい選挙の推進を訴えます。	1 （公財）明るい選挙推進協会連携事業 各種フォーラム 2 市・区明推協連携事業 区明推協活動助成等
白バラよこはま発行	市及び区で実施する各種啓発事業紹介、寄附禁止等を掲載した機関誌を作成し、市・区明るい選挙推進大会等で関係者に配布します。	3, 0 0 0部

## ●横浜市選挙管理委員会 常時啓発事業

事業名	内容	備考
選挙管理委員会単独事業		
若年層啓発事業	若者の間で普及しているスマートフォン向けのホームページを開設。また、ツイッターを活用した効果的な情報発信を行っています。	ツイート開始：6月 スマートフォンページ開設：7月
新有権者ダイレクトメール（はたちブック）	新有権者にとって必要な選挙の知識、選挙のルール、市政に関する情報のほか、若者の生活様式や感覚に即した情報を掲載した冊子「はたちブック」を作成し、新有権者全員に郵送しました。	発送対象者：約33,000人 発送時期：12月初旬
成人の日を祝うつどい	「成人の日を祝うつどい」会場内のアストロビジョンでの呼びかけや会場内で横断幕を掲出するなどして、新有権者に選挙の重要性や投票総参加を訴えました。	開催日：平成26年1月13日（月・祝） 会場：横浜アリーナ 対象：約33,000人
将来の有権者への啓発事業	教育委員会と連携し、市内中学校の3年生全員に、選挙や政治の大切さをわかりやすく説明した社会科副教材「あと5年」を配布し、学校教育の中で将来の有権者となる中学生に啓発を行います。	中学校に配送：平成26年 市内中学3年生 約30,000人
選挙制度等の広報	選挙管理委員会ホームページを活用して、選挙制度の周知を進めていきます。特に、指定施設での不在者投票や郵便による不在者投票（在宅投票）について、関係団体との連携を図るなど、対象者への積極的な広報を実施します。	実施：通年
市明推協との共催・連携事業		
せんきょフォーラムの実施	将来の有権者向けフォーラムとして、区・市選挙管理委員会が作成した「出前授業教材キット」等を活用し、学校と区・市選管、区明推協が協働して、受講者参加型の出前型授業を中心に実施します。 また、身近な問題（日常生活や地域社会等）について考え、話し合うことで、選挙・政治への関心を高めるきっかけづくりとなる学習講座等を開催します。	実施：通年 会場：各区学校等
啓発パネル掲出	きれいな選挙と投票参加の呼びかけや期日前投票制度の周知を図るため、啓発パネルを市営地下鉄の各駅に掲出しています。今年度は、パネルのデザインを変更します。	地下鉄改札口付近 30駅34枚（通年）
市明推協への支援事業		
明るい選挙推進大会開催の後援	市・区明るい選挙推進協議会関係者が一堂に会し、各区の活動報告や啓発事業等の現状に関する情報共有を行うことで、推進員自身が学ぶ場とする推進大会の開催を支援します。	開催日：平成26年1月27日（月） 会場：横浜関内ホール
区明るい選挙推進研修会等開催の支援	区明るい選挙推進研修会や推進大会の開催を支援し、区明るい選挙推進協議会の活性化を進めています。	
明推協自主事業及び組織強化のための補助	市及び各区の明るい選挙推進協議会が地域の特性に合わせて実施する行事、イベント等の各種啓発事業や組織活性化のための活動に対して補助を行っています。 また、若者による横浜市選挙啓発団体（イコットプロジェクト）の啓発事業に対しても、引き続き支援しています。	



平成25年  
7月21日執行

# 参議院議員通常選挙啓発事業実績

昨年7月21日、参議院議員通常選挙が行われました。

市内公共機関・駅前・自治会町内会掲示板等にポスターや看板・横断幕などを掲出し、街頭啓発「ザ・イコット」等で、積極的な投票参加ときれいな選挙を呼びかけました。

今回の選挙は、神奈川県選出議員選挙が55.54%、比例代表選出議員選挙が55.53%の投票率でした。神奈川県選出議員選挙は前回（平成22年7月11日執行）より1.11ポイント減となったものの、全国平均（52.61%）より2.93ポイント、神奈川県平均（54.47%）より1.07ポイント上回っています。



▲ 市庁舎横断幕



▲ ブラカード

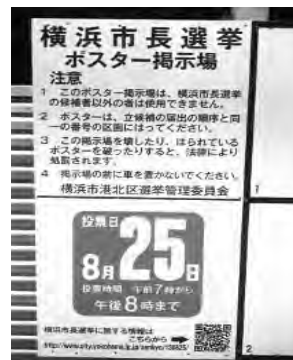


▲ ポケットティッシュ

## 第23回参議院議員通常選挙 啓発事業実績

実施項目	数量	内容
看板・横断幕・懸垂幕	21枚	市・区庁舎に看板・横断幕・懸垂幕を設置
ポスターの掲出	約24,000枚	市営地下鉄各駅、自治会町内会掲示板、市・区庁舎等公共機関、郵便局、商店街等に掲出（県選管作成ポスターを活用）
公営ポスター掲出場所を利用した啓発	4,712箇所	選挙運動用ポスター掲出場所を利用し、投票日・投票時間の案内を表示
・移動広型広告		
ゴミ収集車	約800台	巡回中に、投票日・期日前投票制度周知の啓発文を放送
公用車	約100台	公用車等を活用して、投票日・期日前投票制度を周知、投票参加の呼びかけを放送
印各世帯等		
広報よこはま市・区版	約150万部	各世帯に配布
「投票のご案内」同封用啓発チラシ	約170万部	各世帯に発送
ホームページ		
選挙案内ページの作成	随時	市選挙管理委員会のホームページで投票日や期日前投票を周知
の大啓発でPRバナー掲載	随時	大学が管理するホームページに啓発広告を掲載

実施項目	数量	内容
放送等		
市広報番組	3回	「ハマナビ」（テレビ神奈川） 「ヨコハマ・マイチョイス！」（FMヨコハマ）
市・区庁舎等での啓発放送	随時	市・区庁舎などで投票参加の呼びかけ放送
電光掲示板	随時	区戸籍課窓口等の電光掲示板
文字放送	随時	t v kデータ放送横浜市情報で、広報を実施
行		
街頭啓発「ザ・イコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら投票参加を呼びかける。
・啓発材料物品		
ポケットティッシュ	約170,000個	各区街頭啓発等での投票参加の呼びかけに活用
ブラカード	約100本	



▲ QRコード付ポスター掲出場所



▲ バナーフラッグ（関内駅・市庁舎周辺）



▲ 貸切広告車両（京急線）

平成25年  
8月25日執行

# 横浜市長選挙啓発事業実績

昨年8月25日、横浜市長選挙が行われました。真夏に行われた初めての単独選挙ということもあり、残念ながら投票率は29.05%と、これまでに行われた市長選で最も低い結果となりました。

各区では、街頭啓発「ザ・イコット」をはじめ、多くの推進員の協力を得ながら、工夫を凝らした独自事業を展開し、積極的な投票参加ときれいな選挙を呼びかけました。

また、全市の統一イメージキャラクターとして、俳優の竹中直人さんを起用し、「横浜の明日に、何を描きますか？」をキャッチフレーズとして、街頭ビジョンや電車内、スタジアムでの動画放送や、ラジオ放送、交通機関・駅前・歩道橋・自治会町内会掲示板・公共機関等にポスターや横断幕の掲出などを行いました。また、大学生等の開票従事、スマートフォンサイトやツイッターによる発信を通じて、若年層への啓発を強化しました。

## 平成25年執行 横浜市長選挙 啓発事業実績（抜粋）

実施項目	数量	内容
看板・横断幕・懸垂幕	約380枚	横断幕等による周知を実施（鉄道関係、行政庁舎関係、地区センター、スポーツセンター、歩道橋、商店街、大学等）
街頭啓発フラッグ	103枚	横浜駅西口や桜木町駅前、関内市庁舎周辺にバナーフラッグ広告を展開
駅貼りポスター	128駅	市内全駅に啓発ポスターを掲出
横浜駅柱巻広告	4面	横浜駅改札口の円柱に柱巻き広告を実施
ポスターの掲出	約34,000枚	自治会・町内会掲示板やコンビニエンスストア（市内セブンイレブン全店舗）、鉄道駅や交通広告（駅貼りポスター等市内全駅）、郵便局、公共機関（約160件）等に掲出
地下鉄改札口パネル	30駅 34か所	地下鉄改札口付近に啓発パネルを掲出
公営ポスター掲出場所	4,712箇所	選挙運動用ポスター掲出場所を利用し、投票日・投票時間の案内を表示
動画広告		
街頭動画広告の実施	市内2か所（5面）	街頭（横浜駅東口、相鉄線横浜駅）で動画広告を展開
スタジアム動画広告の実施	3施設	スタジアム（横浜スタジアム、日産スタジアム、ニッパスタジアム）における動画広告を展開
映画館動画広告の実施	8館（78スクリーン）	映画館（シネコン全館）における動画広告を展開
移動型広告		
集中広告車両	3路線	市長選の貸切広告とした電車を運行させることで、有権者へ強い印象を与える啓発を実施（京急線・相鉄線・地下鉄）
車内動画広告	3社線	車内で動画広告を上映（JR根岸線83編成・東急線（東横42編成・田園都市16編成）・地下鉄グリーンライン15編成）
借上広報車	延54台	四面看板を搭載した宣伝車による巡回啓発を実施
バスフロント幕	約2,100台	バスのフロントに啓発幕を掲出
車体側面シール	約2,200枚	ゴミ収集車・公用車の両側に啓発ステッカーシールを掲出
関係機関との連携		
とセブ連携アイ		
セブンイレブンの啓発物品配布	10万枚	全店舗（343店舗）の乗客者に選挙啓発物品（ミニうちわ）を配布
セブンイレブンのポスター掲示（再掲）	343店舗	全店舗（343店舗）のレジカウンターにポスター（A3版）を掲出
日本赤十字社		
献血ルームでの啓発	献血ルーム（4施設）	献血者に対して選挙の周知を図るため、市内の献血ルーム内でポスター掲示、マスク展示、チラシ配布を実施（二俣川、上大岡、横浜駅東口、横浜駅西口）
献血バス会場での啓発	横浜駅相鉄ジョイナス前	啓発物品やチラシ等を配布し、若者啓発団体イコットプロジェクトや市内大学生による献血と投票の呼びかけを実施
市内大学生		
大学生の開票事務従事	380人	市内大学・区選管と連携し、開票事務従事者の募集と同時に選挙啓発を実施
大学ホームページへのバナー掲載	3大学	大学が管理するホームページ（ポータルサイト）に啓発広告を掲載
大学生イコットプロジェクトによる啓発	横浜スタジアム 献血会場（再掲）	若者啓発団体「イコットプロジェクト」による市長選挙啓発イベントを実施

実施項目	数量	内容
各世帯等印刷物		
広報よこはま市・区版	約150万部	広報の市版・区版の紙面を活用した周知活動を展開
「投票のご案内」同封用啓発チラシ	約170万部	「投票のご案内」に啓発チラシを同封
自治会町内会回覧チラシ	約15万部	市長選の案内やインターネット選挙運動の解禁等の周知のため、チラシ回覧を実施
点字版、音声版	ボランティア団体等の会員	選挙公報を点訳・録音した「選挙のお知らせ」（浜視協号外）のボランティア団体等による作成
出版・放送等		
新聞広告	新聞7紙	新聞7紙に全5段の広告を掲載（投票日・時間・期日前投票・不在者投票など）
地域情報誌	3誌	地域情報誌に啓発広告を掲出（ホットペッパー、サンケイリビング、ぱど）
ラジオCM広告	FMヨコハマ ニッポン放送	20秒のラジオCMを放送（FMヨコハマ135回、ニッポン放送24回）
地下鉄駅での構内放送	市営地下鉄全駅	地下鉄駅で投票参加の呼びかけを放送
スマートフォン対応ページの作成		スマートフォンから閲覧できる市長選ページを作成
スマートフォン用アプリの作成		投票の方法や開票のしくみをわかりやすくマンガで解説した、「投票ナビ」を掲載
インターネット		
選挙特設ページの作成		市選挙管理委員会のホームページで投票日や期日前投票を周知、選挙公報、候補者情報等を掲載 市長選カウントダウンタイマーを設置
Twitterによる投票情報の提供		市長選特設ページの周知など、選挙関連情報の周知活動を展開
選挙ホームページの貼付	随時	啓発チラシ等にQRコードを添付し、ホームページを積極的に周知
行		
市内巡回イベント	28回	大道芸パフォーマンスを交えたミニイベントと、イベントカーによる巡回広報を実施
街頭啓発「ザ・イコット」	18区	各区地域などを単位として数人のグループを編成し、区内の主要繁華街、駅頭などでの街頭啓発や、それぞれの場所を起点として場所を移動しながら投票参加を呼びかける。
啓発材料物品		
ポケットティッシュ	約200,000個	各区街頭啓発等での投票参加の呼びかけに活用
ブラカード	100本	



▲ 特設ホームページ



▲ 柱巻広告（横浜駅東西自由通路）



▲ 赤十字社連携イベント（横浜駅西口）



▲ 開票事務従事大学生説明会（横浜市開港記念会館）



# 横浜市 明るい選挙推進リーダー研修会 開催

平成 25 年 11 月 20 日（水）、横浜市福祉保健交流センターウィング横浜（港南区上大岡）を会場に、「横浜市明るい選挙リーダー研修会」を行いました。

参加者は、各区の明推協推進委員・推進員 39 名。主催者である横浜市明るい選挙推進協議会会長の浅井正美会長の挨拶に続き、横浜市選挙管理委員会・池谷泰一委員長のご挨拶をいただきました。その後、「明るい選挙推進協議会に期待される役割」というタイトルで、横浜市選挙管理委員会事務局選挙課長による基調講演が行われました。

講演では、明るい選挙推進運動のあゆみや、各種調査や研究の報告、最近の公職選挙法の改正など、多岐に渡る説明にはじまり、タイトルの「明るい選挙推進協議会に期待される役割」について、明推協が果たしてきたきれいな選挙や投票率向上に向けた取組みに加え、今後は選挙事務への積極的な参画など地域における投票制度に関する広報・選挙アドバイザーの役割を担っていただきたいということをお伝えしました。



その後、参加者は各区選管書記も加わり 65 名が 8 グループに分かれ、昼食を挟んで約 2 時間 30 分、討議を行いました。

討議には、『「明るい選挙推進協議会」に期待される役割』を共通テーマとして、

- (1) 選挙事務への参画について（指定施設等における不在者投票の外部立会人、期日前投票を含む投票事務及び立会人、開票事務従事、その他）
- (2) 地域（区内）において推進員・委員の果たす役割とは（自治会・町内会等地域での選挙に関する相談・周知、夏祭り・運動会等地域イベントでの選挙啓発、その他）
- (3) 統一地方選挙に向けた啓発活動について（街頭啓発（ザ・イコット）、明推協だより（イコット通信）の発行、その他）などを話し合い、次のような意見が出ました。

- (1) 選挙事務への参画について（指定施設等における不在者投票の外部立会人、期日前投票を含む投票事務及び立会人、開票事務従事、その他）
  - ・立会人は、終日ではなく時間を区切れればいろいろな人が従事しやすい機会も増える。
  - ・推進員は、従事者と別の形で、投票に携われると、投票所のイメージが上がるのではないかと（例・投票所の出口付近で従事者とは別に、案内を行うなど）
  - ・近隣の施設が指定施設なら、立会人をやってみたい。
  - ・今後、可能であれば開票事務をしてみたい。
  - ・推進員は立会人をやるべきではなく、もっと選挙に関する勉強をし、明るい選挙推進運動（投票参加の促進）を行うことに重点を置くべき。
- (2) 地域（区内）において推進員・委員の果たす役割とは（自治会・町内会等地域での選挙に関する相談・周知、夏祭り・運動会等地域イベントでの選挙啓発、その他）
  - ・町内会の回覧等を使って、結果報告などの周知をしている。
  - ・町内会報の啓発欄に呼掛け文を掲載している。
  - ・連合会長に働きかけて、連合会をあげて地域のイベントに参加して啓発する等はどうか。
  - ・小中学校でのせんきょフォーラムに推進員も参加してはどうか。
  - ・推進員が小学校にイコットジュニアの塗り絵を配布し、地区センターや学校に貼ってもらうことでイコットジュニアの周知及び選挙啓発を行っている。また、家庭に持ち帰った際の親に対する意識付けも考慮している。
  - ・投票をしない人に対して、講演会等に積極的に参加させることが必要である。このような人をどのように参加させるか、意識付けをさせるかが今後の課題である。
  - ・投票のご案内がなくても投票できるなど、選挙について地域の人に知らせる機会がないので、そのような機会をつくる。
  - ・推進員名簿を作り、相互に連携できるとよい。
  - ・町内会のイベント（祭や運動会等）を利用し、うちわなどの啓発物品を配布する。
- (3) 統一地方選挙に向けた啓発活動について（街頭啓発（ザ・イコット）、明推協だより（イコット通信）の発行、その他）
  - ・街頭啓発は、駅頭だけでなく地域のスーパーや商店街の方が住人に啓発できる。
  - ・許可申請の関係もあると思うが、街頭啓発に時間の制約があるので、もう少し余裕を持って活動したい。
  - ・ポスターコンクールのようなイベントを大学生に向けて募集してみてもどうか。
  - ・大学構内に期日前投票所を開いてはどうか。
  - ・期日前投票所を増やしてはどうか（人員・スタッフはボランティアにするなど）。
  - ・街頭啓発はティッシュ以外に効果的なものを考えるべき。

## ■その他

- ・マンション内に投票所があるとよい。
- ・地域別の投票率などがあると、気にする人が多いので意外と効果的だと思う。
- ・明推協だよりは推進員しかほとんど目にする機会がないので、年に 1 回くらい自治会町内会で回覧してはどうか。
- ・ご案内の裏にある請求書兼宣誓書が見にくいので見やすくしてほしい。
- ・ご案内がはがきから封書になったのは良かった。こどもにも一緒に行こうと言いやすい。

グループ討議の後、各グループ代表者から話し合われた内容について発表していただき、その後、修了証が授与されました。



## 横浜市明るい選挙推進リーダー研修会 アンケートより

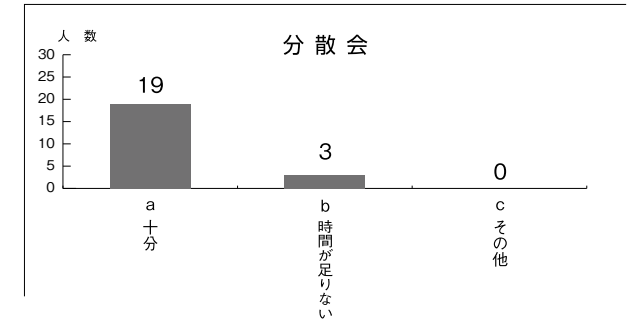
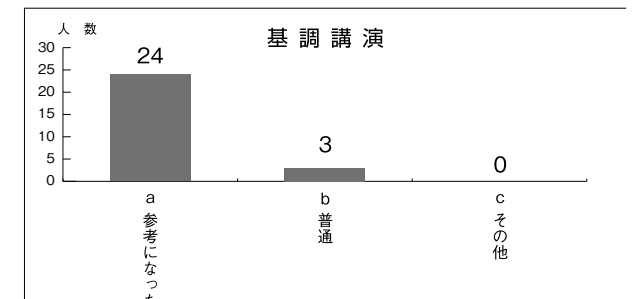
リーダー研修会では、39 名の参加者に対してアンケート用紙を配布し、27 名から基調講演や分散会についての御意見をいただきました。ありがとうございました。

## 【基調講演の感想】

- ・箇条書的なポイント別の説明で分かりやすかった。
- ・棄権防止には町内会等を通じて PR しておりますがなかなか結果が出ない様です。良い方法があれば知りたいと思います。
- ・苦労話題、作戦（ソフト、ハード）検討・活用したい。
- ・明るい選挙推進協議会の歴史がわかり改めて重要性を知って、頑張ろうと思いました。
- ・選挙制度の問題点が聞きたかった。

## 【投票率を高めるため、地域の中でどのような活動が効果的か】

- ・20 才台の投票率の低いのは親の責任もあるが、小・中学生時代からの選挙に関する教育が影響しているものと思われる部分も多い。
- ・区民の方々へのアピールを町内連合、シニアクラブ連合の方々等にあらゆる機会ですすむことに力を入れる。
- ・前任の推進員を OB として活動してもらえるとよいと思います。
- ・地域のイベントなどでもう少し活動の出来る場があるとよいと思います。
- ・自身が明推協の一員であることを理解する意味でも各地区での研修会に参加し、委員さん達と顔見知りになって活動するとより一層の効果が上がるのでは、と思いました。
- ・移動投票所が設けられないか。
- ・中高生向けにもっとせんきょフォーラムを推進する必要がある。
- ・時間をかけてじっくりとやる必要がある。他地区との交流が必要と実感した。
- ・自治会・町内会との連携（明推協・各種団体の）もっと取るべきではないのか。
- ・地域のイベント等になるべく参加して啓発をしていく。



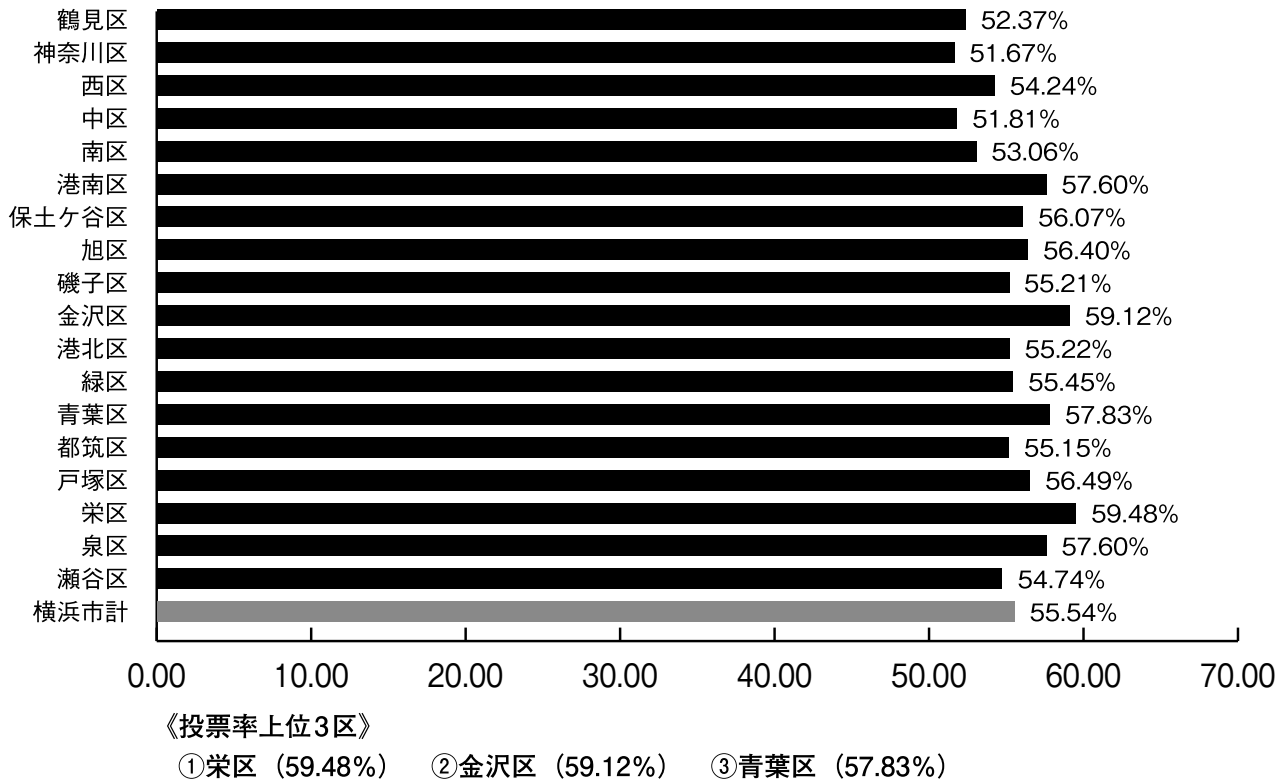
## 【その他、気づいた点】

- ・各区内で同様な研修が出来るとうい。多くの人に参加してもらいたい。
- ・他の地域との交流ができて良かった。
- ・研修会で話し合ったことを参考に地域で考えてみたい。
- ・立会人を何回かやらせて頂いても知らなかった事が多数ある事に自分でも驚いています。今回のような機会がたくさんあると良いと思う。
- ・今後も他地区との交流の場があると良い。
- ・分散会形式は意見頻発で有意義だった。

平成25年7月21日執行

## 参議院神奈川県選出議員選挙

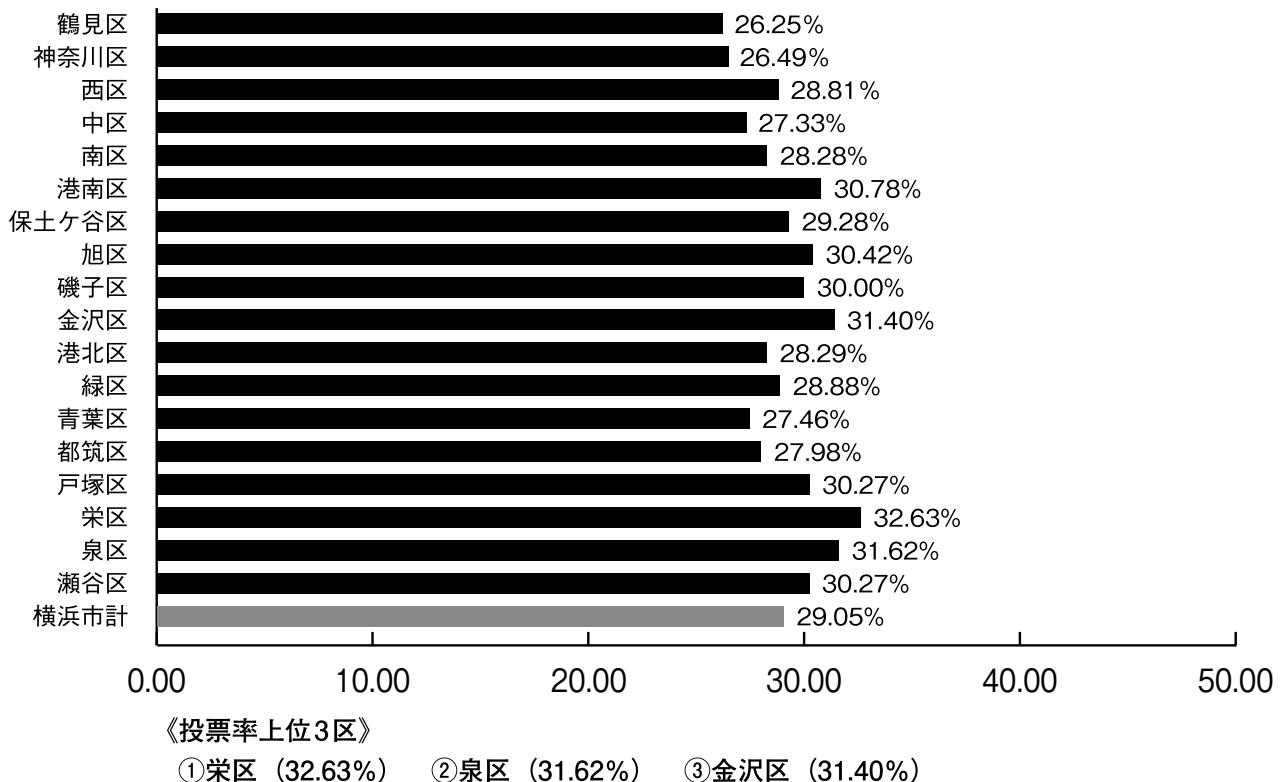
<行政区別投票率(%)>



平成25年8月25日執行

## 横浜市長選挙

<行政区別投票率(%)>



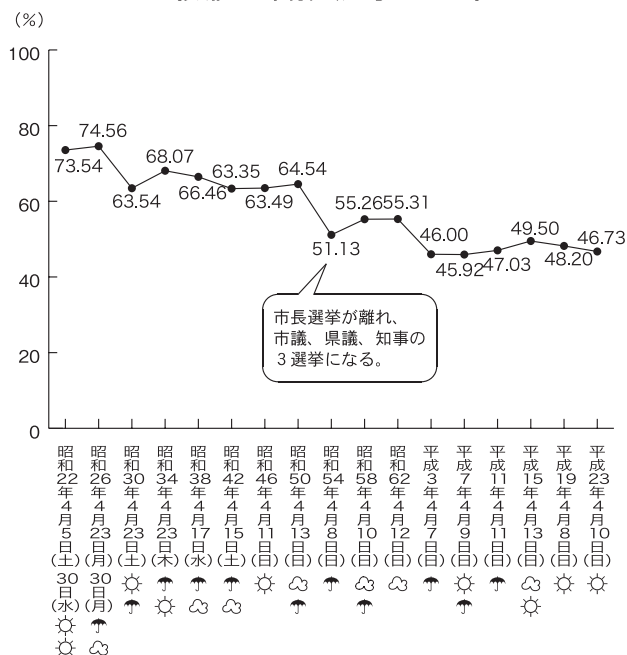


# 各選挙における投票率の推移

つぎの4つのグラフは、各選挙における横浜市の投票率のグラフです。  
全国的に低下傾向にある投票率は、横浜市も例外ではありません。  
今後も有権者の積極的な投票参加を推進していきましょう。

## 統一地方選挙

(数値は市議会選挙のもの)



注) 第一回統一地方選挙

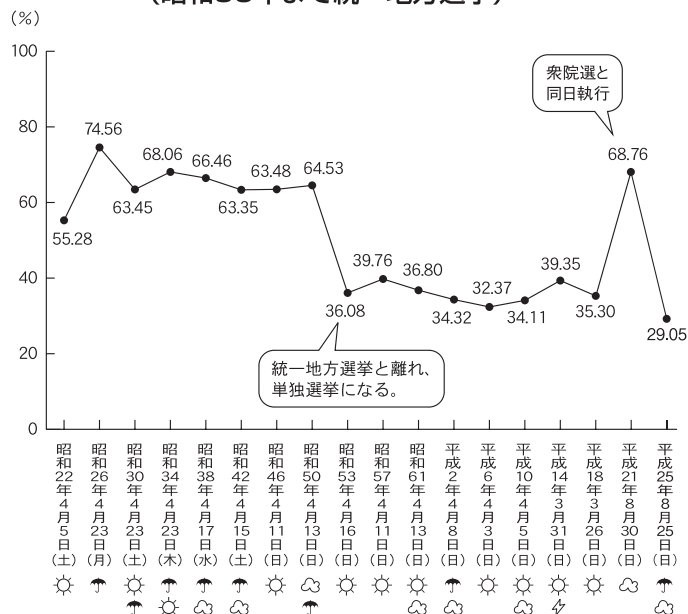
昭和22年4月5日 市長・県知事選挙  
4月30日 市議会・県議会選挙

第二回統一地方選挙

昭和26年4月23日 市議会・市長選挙  
4月30日 県議会・県知事選挙

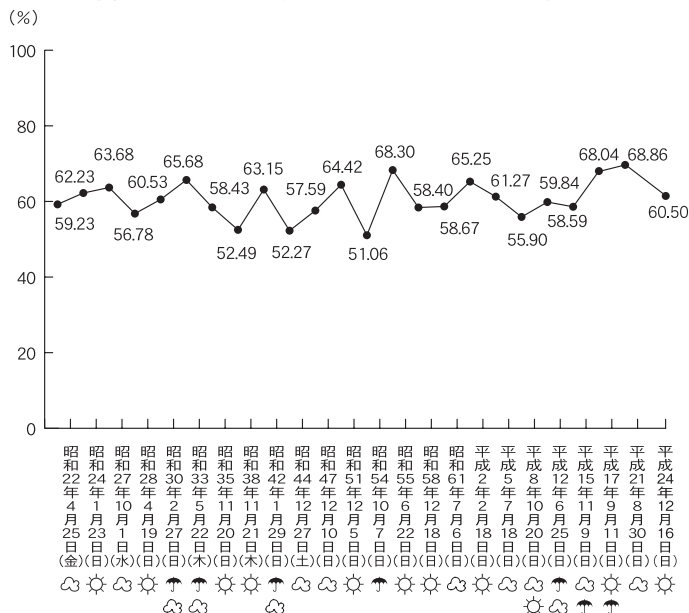
## 市長選挙

(昭和50年まで統一地方選挙)



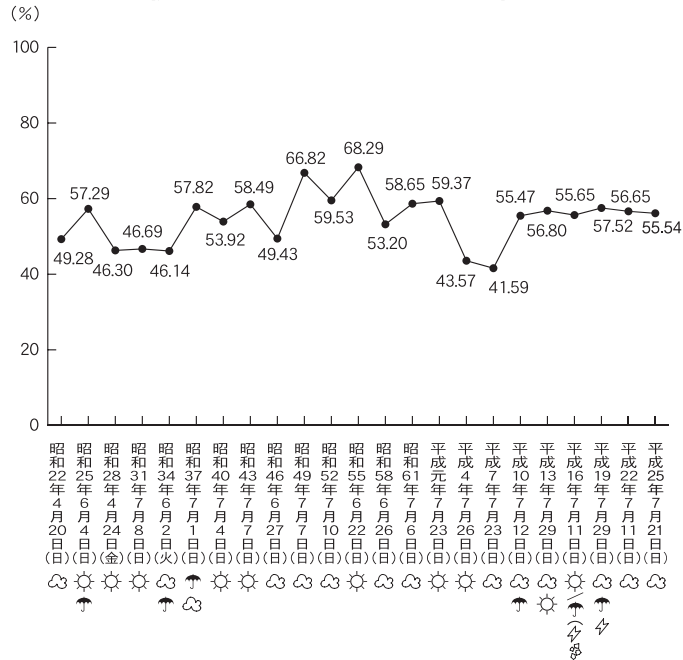
## 衆議院選挙

(平成8年以降の数値は小選挙区のもの)



## 参議院選挙

(数値は地方区・選挙区のもの)

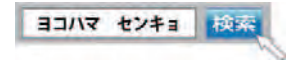


## <インターネット等による啓発>

横浜市選挙管理委員会では、インターネットの普及に合わせて、ウェブサイト上での啓発を実施し、また、特に若い人に選挙への関心を高めてもらうため、ツイッターを活用した情報発信やスマートフォン向けのページ開設といった取組も進めています。選挙時には、選挙専用のページを作成し情報を提供しています。

○パソコンはこちらへ

[URL] <http://www.city.yokohama.lg.jp/senkyo/>



横浜市選挙管理委員会ホームページ

選挙へ行こう

【選挙のしるしは「HOWTO」ページ】

2週間になった！投票のご案内が来た。さあ、どうしたらいいの？

スマートフォンのページはこちら

選挙管理委員会Twitter

Twitter (Twitter) は、5分  
Twitter運用ガイド

投票日に投票所へ行かない場合

●期日前投票(投票場)に直接投票

●選挙人名簿に登録されているが、市区町村での投票所(区選挙管理委員会)に5分

●病院、老人ホーム等の施設での投票

●郵便による不在投票

事業紹介

●せんきょフォーラム

●選挙推進コンクール

●はたちブック

●大家との共同啓発

●選挙物品の貸出し

選挙の図書館

●選挙の日誌

●選挙データ

●選挙に関するよくある質問

●投票所追加の設置

●票箱の設置改正

●選挙のあひめ

ネット選挙運動の解禁

選挙推進員の友の会の選挙について

ここからはじまるわたしたちの物語

完全版 (5分)

予告編 (2分)

東京藝術大学の皆さんに協力をしていただき、若手層の皆さんに選挙や政治への関心をもちいただくために制作した啓発映像です。

What's New

- 1 横浜市「区」選挙人名簿異動告知(平成25年12月2日)
- 2 投票所追加の設置へのご協力のお知らせ(平成25年11月22日)
- 3 選挙人名簿異動告知の公表
- 4 横浜市「区」選挙人名簿異動告知(平成25年9月1日)
- 5 予選(2013)年、横浜市議員選挙

局サイト内検索  
キーワード入力 [検索]

SENKYO FOR HOBS  
こども向けページ

U-20  
[中・高校生向けページ]

明るい選挙

- 明るい選挙推進協議会
- 票封止
- 選挙制

選挙事務局

- 選挙管理委員会について (PDFファイル)
- 選挙管理委員会事務局 運営方針
- 選挙行動目標
- 投票概要・集票計画書
- 選挙管理委員会の関係予定 (PDFファイル)
- 選挙管理委員会 会報
- 横浜市「区」選挙人名簿維持会
- 選挙人名簿異動告知の公表
- 入札情報

議員委員会選挙

- 平成25年11月17日任期満了に伴う選挙管理委員会議員一般選挙のお知らせ

各区間い合わせ一覧

サイトマップ

リンク集

横浜市選挙管理委員会

横浜市選挙管理委員会 - 2013年12月27日作成 - 2013年12月25日更新  
〒220-0007 横浜市中区港町1丁目9番地 階別 階別 階別 階別 階別 階別  
ご意見・問合せ: [senkyo@city.yokohama.lg.jp](mailto:senkyo@city.yokohama.lg.jp) 電話: 045-671-3335 FAX: 045-681-6479  
©2013 City of Yokohama. All rights reserved.



○スマートフォンはこちらへ

[URL]

<http://www.city.yokohama.lg.jp/senkyo/smartphone/>



横浜市

横浜市投票ナビ

選挙へ行こう

投票日に投票所へ行けない場合

選挙の図書館

事業紹介

各区間い合わせ一覧

横浜市選挙管理委員会 - 2013年7月4日作成 - 2013年9月1日更新  
ご意見・問合せ: [sk-web@city.yokohama.jp](mailto:sk-web@city.yokohama.jp) 電話: 045-671-3335 FAX: 045-681-6479  
©2013 City of Yokohama. All rights reserved.

○ツイッターアカウントはこちら

[URL]

[https://twitter.com/yokohama\\_senkyo](https://twitter.com/yokohama_senkyo)

横浜市選挙管理委員会

@yokohama\_senkyo

横浜市選挙管理委員会の公式アカウントです。選挙管理委員会のマスコット「イコト Jr.(ジュニア)」が、選挙の情報から意外と知られていない投票の仕組み、選挙管理委員会の日常業務まで発信します。返信やフォローなどは原則ありませんので、ご了承ください。

横浜市「区」選挙人名簿維持会  
横浜市「区」選挙人名簿異動告知(平成25年9月1日)

横浜市「区」選挙人名簿異動告知(平成25年12月2日)

投票所追加の設置へのご協力のお知らせ(平成25年11月22日)

予選(2013)年、横浜市議員選挙

177 ツイート

17 フォロワー

388 フォロワー

フォロー